

工 事 設 計 書

所 属 部 課 名		建設部河川清流課							
部長	審議監	課長	補佐	補佐	補佐	班	班	設計者	設計審査
工事名		南花島三丁目排水整備工事							
工事場所		松戸市南花島三丁目41番地先							
事 業 年 度		令和 8 年度							
工事価格		円							
請負工事費計		円							

設 計 説 明	管きょ工・・・・・・・・1式 組立マンホール工・・・1式 排水工土工・・・・・・・・1式 排水施設工・・・・・・・・1式 排水施設撤去工・・・1式 付帯工・・・・・・・・1式 本復旧工・・・・・・・・1式 仮設工・・・・・・・・1式
------------------	---

本 工 事 内 訳 書

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		管きょ工		式	1			第 1 号内訳書参照 @U001
		組立マンホール工		式	1			第 2 号内訳書参照 @U006
		排水工土工		式	1			第 3 号内訳書参照 @U008
		排水施設工		式	1			第 4 号内訳書参照 @U002
		排水施設撤去工		式	1			第 5 号内訳書参照 @U007
		付帯工		式	1			第 6 号内訳書参照 @U003
		本復旧工		式	1			第 7 号内訳書参照 @U005
		仮設工		式	1			第 8 号内訳書参照 @U004
	直接工事費計			式	1			++P
		運搬費		式	1			第 9 号内訳書参照 @U009
		共通仮設費		式	1			!17Kr

本 工 事 内 訳 書

2 頁

費目	工種	種別	細別	単位	数量	単価	金額	摘要
		共通仮設費計		式	1			+3K
	純工事費			式	1			++J
		現場管理費		式	1			!17Jo
	工事原価			式	1			++G
		一般管理費等		式	1			!91Gp
	工事価格			式	1			++T
		消費税及び地方消費税 相当額		式	1			%S10
工事費計				式	1			++U

第 1 号 内訳書 管きょ工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管きょ工	開削・管径700mm 強化プラスチック複合管	式	1			第 1 号単価表参照 V0004
管きょ工	開削・管径700mm レジンコンクリート管	式	1			第 2 号単価表参照 V0010
計						

第 2 号 内訳書 組立マンホール工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
マンホール鉄蓋（浮上・飛散防止型）	φ 6 0 0 mm T-14 ダクタイル鋳鉄製	組	5			TZ970002002
マンホール鉄蓋用転落防止装置	φ 6 0 0 mm ロック付き	個	3			TZ970002010
組立マンホール設置工	2号 4m以下	箇所	5			第 3 号単価表参照 SDGD60070-J01*
組立2号マンホール	内径1200mm、H=2.2m以下	基	1			AF32008
組立2号マンホール	内径1200mm、H=2.1m以下	基	1			AF32007
組立2号マンホール	内径1200mm、H=2.0m以下	基	1			AF32006
組立2号マンホール	内径1200mm、H=1.9m以下	基	1			AF32005
組立2号マンホール	内径1200mm、H=1.5m以下	基	1			AF32001
砕石基礎工		m2	8			第 4 号単価表参照 SDGD10700-J01*
インバートコンクリート工	18-8-25(高炉)	m3	2			第 5 号単価表参照 SCB240010-J01*
モルタル上塗り	マンホール用	m2	8			第 6 号単価表参照 SDGD10740-J01*

第 2 号 内訳書 組立マンホール工

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
計						

第 3 号 内訳書 排水工土工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
掘削	小規模	m3	82			第 7 号単価表参照 SCB210100-J01*
埋戻し	再生砂	m3	58			第 8 号単価表参照 SCB210410-J01*
砂	再生	m3	58			TZ002152001
残土処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m3	82			第 9 号単価表参照 V0007
計						

第 4 号 内訳書 排水施設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
自由勾配側溝据付工		m	55			第 10 号単価表参照 SCB222790-J03*
自由勾配側溝 (300用)	H=1000 2枚蓋用	本	25			AW00402
自由勾配側溝 (300用)	H=400 2枚蓋用	本	3			AW00396
インバートコンクリート	自由勾配側溝	m3	2			第 11 号単価表参照 SCB240010-J02*
PU-240	材工込み	m	2			TQ00F365006
硬質塩化ビニル管布設工	φ 450	m	2			第 12 号単価表参照 SDGD10210-J01*
下水道用硬質塩化ビニル管	φ 450	m	2			TZ970000009
集水枡	□600×600×1245 T-25落込グレーチング付	基	1			W0014
集水枡	□600×600×1590 T-25落込グレーチング付	基	1			W0015
集水枡	□600×600×1610 T-25落込グレーチング付	基	1			W0016
集水枡	□600×600×545 T-25落込グレーチング付	基	1			W0017

第 4 号 内訳書 排水施設工

1 式

2 頁

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
集水枥	□700×700×1288 T-25落込グレーチング付	基	1			W0018
閉塞工	高炉18-8-25	m3	1			第 13 号単価表参照 SCB240010-J03*
型枠		m2	1			第 14 号単価表参照 SCB240210-J01
コンクリート削孔（電動ハンマドリル）		孔	16			第 15 号単価表参照 SCB224410-J01
あと施工アンカー	D13 600mm	本	16			2026/09/01 W0011
鉄筋工	SD295 D13	t	0.01			第 16 号単価表参照 SWB810010-J01*
計						

第 5 号 内訳書 排水施設撤去工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
構造物とりこわし・運搬・処分	鉄筋コンクリート	m3	3			第 17 号単価表参照 SWB824020-J02*
構造物とりこわし・運搬・処分	無筋コンクリート	m3	4			第 18 号単価表参照 SWB824020-J03*
硬質塩化ビニル管撤去工	φ 400	m	3			第 19 号単価表参照 SDGD10960-J02*
硬質塩化ビニル管撤去工	φ 600	m	70			第 20 号単価表参照 V0017
廃プラスチック運搬処分		m3	4			第 21 号単価表参照 V0015
計						

第 6 号 内訳書 付帯工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮復旧工		式	1			第 22 号単価表参照 V0016
付帯復旧工		式	1			第 23 号単価表参照 V0018
計						

第 7 号 内訳書 本復旧工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	110			第 24 号単価表参照 SCB430510-J01
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工		m3	0.2			第 25 号単価表参照 V0002
舗装版破碎		m2	280			第 26 号単価表参照 SCB430310-J01
As廃材処分工	舗装版破碎積込	m3	14			第 27 号単価表参照 V0003
不陸整正		m2	280			第 28 号単価表参照 SCB410010-J01*
表層工	再生密粒度アスコン(13)	m2	280			第 29 号単価表参照 SCB410260-J01*
表層工	水路敷 コンクリート18-8-25	m2	7			第 30 号単価表参照 SWB240730-J01*
路盤工	水路敷 RC-40 t=15cm	m2	7			第 31 号単価表参照 SCB410040-J02*
計						

第 8 号 内訳書 仮設工

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土のう工		袋	10			第 32 号単価表参照 SWB252610-J01*
ポンプ設置・撤去		箇所	1			第 33 号単価表参照 SWB252320-J01*
工事用水中ポンプ運転		日	10			第 34 号単価表参照 SWK250400-J01
交通誘導警備員 B		人日	108			第 35 号単価表参照 SWB010212-J01
計						

第 9 号 内訳書 運搬費

1 式

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
仮設材等の運搬	往路	t	2			第 36 号単価表参照 SWB010020-J02*
仮設材等の運搬	復路	t	2			第 37 号単価表参照 SWB010020-J01*
仮設材等の積込み取卸し	往復分	t	2			第 38 号単価表参照 SWB010030-J01*
計						

第 1 号 単価表

管きょ工

開削・管径700mm
強化プラスチック複合管

1 式 当り

V0004

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路土工	開削・管径700mm 強化プラスチック複合管	式	1			第 39 号単価表参照 V0005
管布設工	強化プラスチック複合管	式	1			第 40 号単価表参照 V0008
管路土留工	強化プラスチック複合管	式	1			第 41 号単価表参照 V0009
計	1 式 当り					

第 2 号 単価表

管きょ工

開削・管径700mm
レジンコンクリート管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
管路土工	開削・管径700mm レジンコンクリート管	式	1			第 42 号単価表参照 V0011
管布設工	レジンコンクリート管	式	1			第 43 号単価表参照 V0012
管路土留工	レジンコンクリート管	式	1			第 44 号単価表参照 V0014
計	1 式 当り					

第 3 号 単価表		組立マンホール設置工		2号 4m以下	1 箇所 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
組立マンホール設置工	2号(1200mm) 4m以下 R7月単位現場閉所	箇所	1			TQ2GE070070
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

SDGD60070

J01 規格・仕様 = 7 2号(1200mm) 4m以下
J03 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 有

J02 施工規模 = 1 4箇所以上
J04 夜間作業補正 = 2 無

第 4 号 単価表		砕石基礎工		100 m2 当り		
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホウ運転(1次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 45 号単価表参照 SDGD10720-J01
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	m3	24			TZ002122003
諸雑費		式	1			#09
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SDGD10700

J01 バックホウ規格区分 = 2

BH(1次) 山積0.28m3(平積0.20m3)

J02 砕石の厚さ(m) (実数入力) [m] = 0.2

※施工パッケージ単価
SCB240010-J01*

第 5 号 単価表

インバートコンクリート工

18-8-25(高炉)

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	%	K1			ML001010004
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
運転手 (特殊)		%	R4			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
生コンクリート	18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			TZ002012001
軽油		%	Z2			TZ006702002

第 5 号 単価表 インバートコンクリート工 18-8-25(高炉) 1 m3 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 2

J03 コンクリート規格 = 41

J13 費用の内訳 = 1

小型構造物

18-8-25 (高炉)

全ての費用

J02 打設工法 = 3

J05 養生工の種類 = 2

バックホウ (クレーン機能付) 打設

一般養生

第 6 号 単価表		モルタル上塗り		マンホール用		1 m2 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
左官		人				RR0135	
普通作業員		人				RR0102	
モルタル	1 : 2	m3	0.02			TZ002022002	
諸雑費（まるめ）		式	1			#99	
計	1 m2 当り						

SDGD10740

J01 配合比 = 2

J03 セメント種類 = 2

配合比 1 : 2

高炉

J02 モルタル厚さ(10～30mm)（実数入力）[mm] = 20

※施工パッケージ単価
SCB210100-J01*

第 7 号 単価表

掘削

小規模

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ）〔標準〕	排ガス型（第2次） 山積0. 2 8 m 3	%	K1			MM000202015
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210100
J01 土質 = 1
J05 施工数量 = 7

土砂
小規模（標準）

J02 施工方法 = 5

上記以外（小規模）

※施工パッケージ単価
SCB210410-J01*

第 8 号 単価表

埋戻し

再生砂

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ（クローラ）〔後方超小旋回型〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	%	K1			MM000202096
ランマ	質量60～80kg	%	K2			MM000806001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
運転手（特殊）		%	R3			RR0114
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001

第 8 号 単価表 埋戻し 再生砂 1 m3 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m3 当り					

SCB210410
J01 施工方法 = 5
J04 費用の内訳 = 1

上記以外（小規模）
全ての費用

J02 土質 = 1

土砂

第 9 号 単価表

残土処分工

小規模
運搬距離=17km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	小規模、17km以下	m3	1			第 46 号単価表参照 SCB210110-J09*
建設発生土処理費		m3	1			AF80040
計	1 m3 当り					

※施工パッケージ単価
SCB222790-J03*

第 10 号 単価表

自由勾配側溝据付工

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	%	K1			ML001010008
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
土木一般世話役		%	R2			RR0125
運転手 (特殊)		%	R3			RR0114
特殊作業員		%	R4			RR0101
材料構成比		%	Z			/H
側溝		%	Z1			積算単価計上なし TY000300001
軽油		%	Z2			TZ006702002

第 10 号 単価表 自由勾配側溝据付工 1 m 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
	1 m 当り					

SCB222790

J01 作業区分 = 1

J03 基礎碎石の有無 = 1

据付
有り

J02 内径又は内空幅 (mm) = 1

J04 費用の内訳 = 1

200mm以上300mm以下
全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB240010-J02*

第 11 号 単価表

インバートコンクリート

自由勾配側溝

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
土木一般世話役		%	R2			RR0125
特殊作業員		%	R3			RR0101
材料構成比		%	Z			/H
生コンクリート	1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			TZ002012001
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 2

J03 コンクリート規格 = 41

J07 現場内小運搬の有無 = 2

小型構造物

18-8-25 (高炉)

無し

J02 打設工法 = 4

J05 養生工の種類 = 2

J13 費用の内訳 = 1

人力打設

一般養生

全ての費用

第 12 号 単価表		硬質塩化ビニル管布設工		φ 450		10 m 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人				RR0125	
特殊作業員		人				RR0101	
普通作業員		人				RR0102	
バックホウ クレーン付1.7t(2次)	山積0.28m3 平積0.2m3	日				第 47 号単価表参照 SDGD10920-J01	
諸雑費		式	1			#09	
計	10 m 当り						
	1 m 当り						

SDGD10210
J01 呼び径 (mm) = 2 呼び径450mm

※施工パッケージ単価
SCB240010-J03*

第 13 号 単価表

閉塞工

高炉18-8-25

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
生コンクリート	1 8 - 8 - 2 5 (2 0) 高炉 W/C60%以下	%	Z1			TZ002012001
	1 m3 当り					

SCB240010

J01 構造物種別 = 1

J03 コンクリート規格 = 41

J07 現場内小運搬の有無 = 2

無筋・鉄筋構造物

18-8-25 (高炉)

無し

J02 打設工法 = 4

J05 養生工の種類 = 2

J13 費用の内訳 = 1

人力打設

一般養生

全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB240210-J01

第 14 号 単価表

型枠

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
労務構成比		%	R			/H
型わく工		%	R1			RR0133
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
	1 m2 当り					

SCB240210
J01 型枠の種類 = 1 一般型枠 J02 構造物の種類 = 1 鉄筋・無筋構造物

第 15 号 単価表

コンクリート削孔（電動ハンマドリル）

1 孔 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
発動発電機 [ガソリンエンジン駆動]	2 k V A	%	K1			ML001110001
電動ハンマドリル	穴あけ能力 φ 3 8 ～ 4 0 m m	%	K2			MM002083002
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 孔 当り					

第 16 号 単価表		鉄筋工		SD295 D13		1 t 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋コンクリート用棒鋼	S D 2 9 5 D 1 3	t	1.03			TZ001102009	
鉄筋工	加工・組立共 一般構造物 月単位現場閉所	t	1			TQ00E001002	
諸雑費（まるめ）		式	1			#99	
計	1 t 当り						

SWB810010

J01 鉄筋材料規格・径 = 2

J03 施工規模 = 2

J05 夜間作業補正 = 2

J07 法面作業の補正 = 2

J09 構造物種別による補正 = 1

SD295 D13

10t未満

無

無

補正無（一般構造物）

J02 規格・仕様区分 = 1

J04 時間的制約を受ける場合の補正 = 2

J06 トンネル内作業の補正 = 2

J08 太径鉄筋補正 = 1

一般構造物

無

無

補正無（鉄筋割合10%未満含む）

第 17 号 単価表		構造物とりこわし・運搬・処分		鉄筋コンクリート		1 m3 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		m3	1			第 48 号単価表参照 SWB824010-J01	
鉄筋ＣＯ処分費	東葛飾	t	2.5			TZ901147040	
殻運搬		m3	1			第 49 号単価表参照 SCB227010-J23	
計	1 m3 当り						

SWB824020

J01 構造物区分 = 2

J03 夜間作業の有無 = 1

J05 DID区間の有無 = 2

鉄筋構造物

無し

有り

J02 時間的制約の有無 = 2

J04 低騒音・低振動対策 = 1

J06 運搬距離 (km) = 6

有り

必要

14.4以下

第 18 号 単価表		構造物とりこわし・運搬・処分		無筋コンクリート		1 m3 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		m3	1			第 50 号単価表参照 SWB824010-J02	
無筋C o 処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901146040	
殻運搬		m3	1			第 51 号単価表参照 SCB227010-J24	
計	1 m3 当り						

SWB824020

J01 構造物区分 = 1

J03 夜間作業の有無 = 1

J05 DID区間の有無 = 2

無筋構造物

無し

有り

J02 時間的制約の有無 = 2

J04 低騒音・低振動対策 = 1

J06 運搬距離 (km) = 6

有り

必要

14.4以下

第 19 号 単価表 硬質塩化ビニル管撤去工 φ 400 10 m 当り						
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
バックホウ クレーン付1.7t(2次)	山積0.28m3 平積0.2m3	日				第 52 号単価表参照 SDGD10955-J01
諸雑費		式	1			#09
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10960
J01 呼び径 = 8 呼び径450mm

第 20 号 単価表

硬質塩化ビニル管撤去工

φ 600

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
バックホウ クレーン付1.7t(2次)	山積0.28m3 平積0.2m3	日				第 52 号単価表参照 SDGD10955-J01
諸雑費		式	1			#09
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

第 21 号 単価表

廃プラスチック運搬処分

4 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
廃プラスチック類		m3	4			2026/09/01 W0012
2 t コンテナ車	4m ³	回	1			2026/09/01 W0013
計	4 m3 当り					
	1 m3 当り					

第 22 号 単価表

仮復旧工

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
舗装版切断		m	210			第 24 号単価表参照 SCB430510-J01
汚泥及び廃アルカリ運搬処分工		m3	0.4			第 25 号単価表参照 V0002
舗装版破碎		m2	155			第 26 号単価表参照 SCB430310-J01
As廃材処分工	舗装版破碎積込	m3	8			第 27 号単価表参照 V0003
表層工(仮復旧)		m2	140			第 53 号単価表参照 SCB410260-J02*
上層路盤	RM-30 t=15cm	m2	140			第 54 号単価表参照 SCB410040-J01*
下層路盤	RC-40 t=20cm	m2	140			第 55 号単価表参照 SCB410030-J01*
計	1 式 当り					

第 23 号 単価表

付帯復旧工

1 式 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
歩車道境界ブロック	205×250×600 (B)	m	30			第 56 号単価表参照 SCB422510-J01*
計	1 式 当り					

第 24 号 単価表

舗装版切断

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
コンクリートカッタ〔バキューム式 (超低騒音型)〕	湿式 切削深20cm級 フレートの径φ56cm	%	K1			MM001161013
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
土木一般世話役		%	R2			RR0125
普通作業員		%	R3			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
コンクリートカッタ (ブレード)	径18インチ	%	Z1			TZ006540009
ガソリン	レギュラー	%	Z2			TZ006704001
	1 m 当り					

第 24 号

単価表

舗装版切断

1

m

当り

2 頁

SCB430510			
J01	舗装版種別 = 1	アスファルト舗装版	J02 アスファルト舗装版厚 = 1
J05	費用の内訳 = 1	全ての費用	15cm以下

第 25 号 単価表

汚泥及び廃アルカリ運搬処分工

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土砂等運搬		m3	1			第 57 号単価表参照 SCB210110-J05
汚泥及び廃アルカリ処分費		kg	1, 130			AF70020
計	1 m3 当り					

第 26 号 単価表

舗装版破碎

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
コンクリート圧砕装置（大割機）	開口幅735～850mm破碎力550～980kN	%	K1			MM000907002
バックホウ（クローラ型）〔後方超小旋回型〕	山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	%	K2			ML001010012
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
土木一般世話役		%	R3			RR0125
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m2 当り					

第 26 号 単価表

舗装版破碎

1 m2 当り 2 頁

※施工パッケージ単価
SCB430310-J01

SCB430310

J01 舗装版種別 = 1 アスファルト舗装版
J03 騒音振動対策 = 2 必要
J06 積込作業の有無 = 1 有り

J02 障害等の有無 = 1 無し
J04 舗装版厚 = 3 15cm以下
J07 費用の内訳 = 1 全ての費用

第 27 号 単価表

As廃材処分工

舗装版破碎積込

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
殻運搬		m3	1			第 58 号単価表参照 SCB227010-J22
A S 廃材処分費	東葛飾	t	2.35			TZ901145040
計	1 m3 当り					

第 28 号 単価表

不陸整正

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ〔土工用・排ガス対策型(第2次)〕	ブレード幅 3. 1 m	%	K1			MM000701015
ロードローラ〔マカダム・排ガス対策型(第2次)〕	運転質量 1 0 t 締固め幅 2. 1 m	%	K2			MM000801009
タイヤローラ〔普通型〕	運転質量 8 ～ 2 0 t	%	K3			ML001060003
労務構成比		%	R			/H
運転手（特殊）		%	R1			RR0114
特殊作業員		%	R2			RR0101
普通作業員		%	R3			RR0102
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 28 号 単価表 不陸整正 1 m2 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410010

J01 補足材料の有無 = 2

J03 補足材料 = 8

有り

再生粒度調整碎石 RM-30

J02 補足材料平均厚さ = 9

J04 費用の内訳 = 1

29mm以上34mm未満

全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB410260-J01*

第 29 号 単価表

表層工

再生密粒度アスコン(13)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅 2. 3 ～ 6. 0 m	%	K1			ML001210002
タイヤローラ [普通型]	運転質量 1 3 ～ 1 4 t	%	K2			ML001060004
ロードローラ [マカダム]	運転質量 1 0 ～ 1 2 t	%	K3			ML001050002
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手 (特殊)		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 29 号 単価表

表層工

再生密粒度アスコン(13)

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	%	Z1			TZ004101004
アスファルト乳剤	P K - 3 プライムコート用	%	Z2			TZ004130002
軽油		%	Z3			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 4
J05 材料 = 11
J07 費用の内訳 = 1

3.0m超
再生密粒度アスコン (1 3)
全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50
J06 瀝青材料種類 = 2

プライムコート PK-3

第 30 号 単価表

表層工

水路敷
コンクリート18-8-25

SWB240730-J01*

100 m2 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
生コンクリート	18-8-25 (20) 高炉 W/C60%以下	m3	12.1			TZ002012001
バックホウ（クローラ型）運 転		日				第 59 号単価表参照 SWK240050-J01
諸雑費（率+まるめ）		式	1			#09
計	100 m2 当り					
	1 m2 当り					

SWB240730

J01 対象構造物 = 3
J03 生コンクリート規格 = 9
J05 生コンクリート使用量[m3/100m2] = 10

防草コンクリート
各種

J02 施工区分 = 1
J04 生コンクリートの夜間割増の有無 = 1
J06 目地材の有無 = 1

クレーン機能付きバックホウ
無し
無し

※施工パッケージ単価
SCB410040-J02*

第 31 号 単価表

路盤工

水路敷
RC-40 t=15cm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	%	K1			MM000701021
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K2			ML001050002
タイヤローラ [普通型]	運転質量13～14 t	%	K3			ML001060004
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 31 号 単価表

路盤工

水路敷
RC-40 t=15cm

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			TZ002122003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410040

J01 材料 = 12

J07 施工区分 = 1

路盤材（砕石各種）
1層施工

J06 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 150

J09 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 32 号 単価表

土のう工

100 袋 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
砂	埋め戻し用	m3	2			TZ002150002
普通作業員		人				RR0102
土のう	6 2 × 4 8 c m	袋	100			TZ006082001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 袋 当り					
	1 袋 当り					

SWB252610

J01 作業内容 = 1

仕拵・積立・撤去

第 33 号 単価表 ポンプ設置・撤去

1 箇所 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホウ運転	バックホウ(クローラ) [超小旋回型・クレーン機能付き] 山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊	日				第 60 号単価表参照 SWK250540-J01*
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	1 箇所 当り					

SWB252320

第 34 号 単価表

工事用水中ポンプ運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
工事用水中モータポンプ [普通型]	潜水ポンプ 口径 2 0 0 mm 全揚程 1 0 m	日				ML001100007
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK250400

J01 排水量区分 = 1

J03 排水方法 = 1

0以上120 (m3／h) 未満

作業時排水

J02 全揚程 = 1

10m

第 35 号 単価表

交通誘導警備員 B

1 人日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員 B		人				RR0804
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 人日 当り					

SWB010212

第 36 号 単価表

仮設材等の運搬

往路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分 A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			TZ006810001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 t 当り					

SWB010020

J01 発注機関区分 = 1

J04 製品長区分 = 1

J06 運搬割増率（実数入力） = 0

関東・中部・近畿

12m以内

J02 片道運搬距離（実数入力） [km] = 10

J05 運搬割増率 = 4

J07 その他の諸料金の有無 = 2

各種（実数入力）

無

第 37 号 単価表

仮設材等の運搬

復路

1 t 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
基本運賃区分 A	製品長12m以内 10kmまで	t	1			TZ006810001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 t 当り					

SWB010020

J01 発注機関区分 = 1

J04 製品長区分 = 1

J06 運搬割増率（実数入力） = 0

関東・中部・近畿

12m以内

J02 片道運搬距離（実数入力） [km] = 10

J05 運搬割増率 = 4

J07 その他の諸料金の有無 = 2

各種（実数入力）

無

第 38 号 単価表

仮設材等の積み取り

往復分

1 t 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
積み、取り費（仮設材等）		t	2			TZ006800001
計	1 t 当り					

SWB010030

J01 作業区分 = 4

積み、取り（往復分）

第 39 号 単価表

管路土工

開削・管径700mm
強化プラスチック複合管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工	バックホウ掘削 山積0.28m ³	m3	145			第 61 号単価表参照 SDGD10030-J01*
路盤廃材処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m3	18			第 62 号単価表参照 V0006
機械投入埋戻工	バックホウ埋戻 山積0.28m ³	m3	41			第 63 号単価表参照 SDGD10130-J01*
砂	再生	m3	41			TZ002152001
残土処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m3	126			第 9 号単価表参照 V0007
計	1 式 当り					

第 40 号 単価表

管布設工

強化プラスチック複合管

1 式 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
強化プラスチック複合管布設工		m	40			第 64 号単価表参照 SDGD10220-J01
強化プラスチック複合管	φ 700 L=4. 0m C型・K-2	本	10			2026/09/01 W0005
可とう継手	φ 700 マンホール用 強化プラスチック複合管用	組	6			W0020
砂基礎設置工		m3	73			第 65 号単価表参照 SDGD60040-J01*
砂	再生	m3	73			TZ002152001
ガス管保護用ゴムシート	1000×330×6	枚	4			W0019
計	1 式 当り					

第 41 号 単価表

管路土留工

強化プラスチック複合管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
アルミ矢板建込工	掘削深2.5m以下 BH0.28	m	41			第 66 号単価表参照 SDGD10360-J02*
アルミ矢板建込工	掘削深3.0m以下 BH0.28	m	3			第 67 号単価表参照 SDGD10360-J01*
アルミ矢板引抜工	掘削深2.5m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	41			第 68 号単価表参照 SDGD10370-J01*
アルミ矢板引抜工	掘削深3.0m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	3			第 69 号単価表参照 SDGD10370-J02*
土留支保工(軽量金属支保工)	3.5m以下	m	44			第 70 号単価表参照 SDGD10400-J01*
仮設鋼材損料		式	1			W0007
計	1 式 当り					

第 42 号 単価表

管路土工

開削・管径700mm
レジンコンクリート管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
機械掘削工	バックホウ掘削 山積0.28m ³	m3	74			第 61 号単価表参照 SDGD10030-J01*
路盤廃材処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m3	12			第 62 号単価表参照 V0006
機械投入埋戻工	バックホウ埋戻 山積0.28m ³	m3	18			第 63 号単価表参照 SDGD10130-J01*
砂	再生	m3	18			TZ002152001
残土処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m3	62			第 9 号単価表参照 V0007
計	1 式 当り					

第 43 号 単価表

管布設工

レジンコンクリート管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
レジンコンクリート管布設工		m	31			第 71 号単価表参照 SDGD10200-J02*
レジンコンクリート管	φ 700 L=2.43m	本	13			資材価格特別調査 W0008
可とう継手	φ 700 マンホール用 レジンコンクリート管用	組	4			W0021
砂基礎設置工		m3	38			第 65 号単価表参照 SDGD60040-J01*
砂	再生	m3	38			TZ002152001
計	1 式 当り					

第 44 号 単価表

管路土留工

レジンコンクリート管

1 式 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
アルミ矢板建込工	掘削深2.0m以下 BH0.28	m	28			第 72 号単価表参照 SDGD10360-J03*
アルミ矢板引抜工	掘削深2.0m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	28			第 73 号単価表参照 SDGD10370-J03*
土留支保工(軽量金属支保工)	2.0m以下	m	28			第 74 号単価表参照 SDGD10400-J02*
仮設鋼材損料		式	1			W0010
計	1 式 当り					

第 45 号 単価表

バックホウ運転(1次)

山積0.28m3(平積0.2m3)

1 時間 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	5.9			TZ006702002
バックホウ（クローラ）〔標準〕	排ガス型（第1次） 山積0.28m3	時間				MM000202027
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 時間 当り					

SDGD10720

※施工パッケージ単価
SCB210110-J09*

第 46 号 単価表

土砂等運搬

小規模、17km以下

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東京単価	積算単価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301002
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2

J03 土質 = 1

J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

小規模
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5

J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
有り

第 47 号 単価表

バックホウ クレーン付1.7t(2次)

山積0.28m3 平積0.2m3

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	34			TZ006702002
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	日				ML001010008
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SDGD10920

第 48 号 単価表

構造物とりこわし

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
鉄筋構造物	昼間 機械施工 制約受ける R7月単位現場閉所	m3	1			TQ00E611009
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 m3 当り					

SWB824010

J01 構造物区分 = 2

J03 時間的制約の有無 = 2

J05 低騒音・低振動対策 = 1

鉄筋構造物

有り

必要

J02 工法区分 = 1

J04 夜間作業の有無 = 1

機械施工

無し

第 49 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010
J01 殻発生作業 = 2 コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし
J03 DID区間の有無 = 2 有り
J13 費用の内訳 = 1 全ての費用
J02 積込工法区分 = 1 機械積込
J04 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 6 14.4km以下

第 50 号 単価表

構造物とりこわし

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
無筋構造物	昼間 機械施工 制約受ける R7月単位現場閉所	m3	1			TQ00E611003
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 m3 当り					

SWB824010

J01 構造物区分 = 1

J03 時間的制約の有無 = 2

J05 低騒音・低振動対策 = 1

無筋構造物

有り

必要

J02 工法区分 = 1

J04 夜間作業の有無 = 1

機械施工

無し

※施工パッケージ単価
SCB227010-J24

第 51 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301005
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010
 J01 殻発生作業 = 1 コンクリート(無筋) 構造物とりこわし
 J03 DID区間の有無 = 2 有り
 J13 費用の内訳 = 1 全ての費用
 J02 積込工法区分 = 1 機械積込
 J04 運搬距離 (km) (DID区間有無) = 6 14.4km以下

第 52 号 単価表

バックホウ クレーン付1.7t(2次)

山積0.28m3 平積0.2m3

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	34			TZ006702002
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	日				ML001010008
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SDGD10955

※施工パッケージ単価
SCB410260-J02*

第 53 号 単価表

表層工(仮復旧)

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
アスファルトフィニッシャ	[ホイール型] 舗装幅 1.4～3.0 m	%	K1			ML001210001
振動ローラ（舗装用）[搭乗・コンバインド式]	運転質量 3～4 t	%	K2			ML001070011
タイヤローラ [普通型]	運転質量 3～4 t	%	K3			ML001060001
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
運転手（特殊）		%	R2			RR0114
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 53 号 単価表

表層工(仮復旧)

1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生アスファルト混合物	再生密粒度アスコン (1 3)	%	Z1			TZ004101004
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410260

J01 平均幅員 = 3

J05 材料 = 11

J07 費用の内訳 = 1

1. 4m以上3. 0m以下

再生密粒度アスコン (1 3)

全ての費用

J04 1層当平均仕上厚 70mm以下[mm] = 50

J06 瀝青材料種類 = 5

無し

※施工パッケージ単価
SCB410040-J01*

第 54 号 単価表

上層路盤

RM-30 t=15cm

1 m2 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	%	K1			MM000701021
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12 t	%	K2			ML001050002
タイヤローラ [普通型]	運転質量13～14 t	%	K3			ML001060004
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 54 号 単価表 上層路盤 RM-30 t=15cm 1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生粒度調整碎石	RM30～0	%	Z1			AF60003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410040

J01 材料 = 7

J07 施工区分 = 1

再生粒度調整碎石 RM-30

1層施工

J06 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 150

J09 費用の内訳 = 1

全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB410030-J01*

第 55 号 単価表

下層路盤

RC-40 t=20cm

1 m2 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
モータグレーダ [土工用]	排出ガス対策(2014年規制)フレッド幅3.1m	%	K1			MM000701021
ロードローラ [マカダム]	運転質量10～12t	%	K2			ML001050002
タイヤローラ [普通型]	運転質量13～14t	%	K3			ML001060004
労務構成比		%	R			/H
運転手 (特殊)		%	R1			RR0114
普通作業員		%	R2			RR0102
特殊作業員		%	R3			RR0101
土木一般世話役		%	R4			RR0125
材料構成比		%	Z			/H

第 55 号 単価表 下層路盤 RC-40 t=20cm 1 m2 当り 2 頁

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
再生クラッシャーラン	R C - 4 0	%	Z1			TZ002122003
軽油		%	Z2			TZ006702002
	1 m2 当り					

SCB410030

J01 全仕上り厚（実数入力）[mm] = 200

J02 施工区分 = 1

J03 材料 = 6

再生クラッシャーラン RC-40

J04 費用の内訳 = 1

1層施工
全ての費用

※施工パッケージ単価
SCB422510-J01*

第 56 号 単価表

歩車道境界ブロック

205×250×600 (B)

1 m 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
小型バックホウ(クローラ) [後方超小旋回クレーン機能付]	山積0.09m3(平積0.07m3) 0.9t吊	%	K1			ML001011005
バックホウ (クローラ) [標準]	山積0.8m3 (平積0.6m3)	%	K2			ML001010007
労務構成比		%	R			/H
普通作業員		%	R1			RR0102
特殊作業員		%	R2			RR0101
土木一般世話役		%	R3			RR0125
型わく工		%	R4			RR0133
材料構成比		%	Z			/H
歩車道境界ブロック	片面 180／205×250×600 (B)	%	Z1			TZ002352002

第 56 号 単価表 歩車道境界ブロック 205×250×600 (B) 1 m 当り 2 頁

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
生コンクリート	1 8－8－2 5 （2 0） 高炉 W/C60%以下	%	Z2			TZ002012001
軽油		%	Z3			TZ006702002
再生クラッシャーラン	R C－4 0	%	Z4			TZ002122003
	1 m 当り					

SCB422510

J01 作業区分 = 1

J04 基礎碎石規格 = 2

J06 養生工の有無 = 2

設置

再生クラッシャーラン RC-40

有り

J02 ブロック規格 = 2

J05 均し基礎コンクリート規格 = 3

B種 (180/205×250×600)

18-8-25 (高炉)

※施工パッケージ単価
SCB210110-J05

第 57 号 単価表

土砂等運搬

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 3 現場制約あり
 J03 土質 = 1 土砂 (岩塊・玉石混り土含む)
 J18 運搬距離 (km) (DID区間有) = 14 60.0km以下

J02 積込機種・規格 = 7 人力
 J04 DID区間の有無 = 2 有り

※施工パッケージ単価
SCB227010-J22

第 58 号 単価表

殻運搬

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301001
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB227010

J01 殻発生作業 = 3

J03 DID区間の有無 = 2

J13 費用の内訳 = 1

舗装版破碎
有り
全ての費用

J02 積込工法区分 = 4

J10 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 15.0km以下

機械積込 (小規模土工)

P-83

第 59 号 単価表

バックホウ（クローラ型）運転

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	37			TZ006702002
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊	日				ML001010008
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK240050

第 60 号 単価表

バックホウ運転

バックホウ(クローラ) [超小旋回型・クレーン機能付き]
山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊

SWK250540-J01*

1 日 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手 (特殊)		人				RR0114
軽油		L	45			TZ006702002
バックホウ(クローラ) [超小旋回型・クレーン機能付き]	山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊	日				ML001010010
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	1 日 当り					

SWK250540

第 61 号 単価表

機械掘削工

バックホリ掘削 山積0.28m³

100 m3 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
バックホリ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 75 号単価表参照 SDGD10032-J01
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

SDGD10030
J01 バックホリ規格 = 1

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 62 号 単価表

路盤廃材処分工

小規模
運搬距離=17km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土砂等運搬	小規模、17km以下	m3	1			第 76 号単価表参照 SCB210110-J02*
路盤廃材処分費	東葛飾	t	2.04			TZ901143040
計	1 m3 当り					

第 63 号 単価表 機械投入埋戻工						
バックホリ埋戻 山積0.28m ³ 100 m3 当り						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
普通作業員		人				RR0102
バックホリ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 75 号単価表参照 SDGD10032-J01
タンパ締固め		m3	100			第 77 号単価表参照 SCB210450-J01
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m3 当り					
	1 m3 当り					

SDGD10130
J01 バックホリ規格 = 1

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

J02 タンパ締固め数量(m3) (実数) [m3/100m3] = 100

第 64 号 単価表

強化プラスチック複合管布設工

10 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホウ クレーン付1.7t(2次)	山積0.28m3 平積0.2m3	日				第 47 号単価表参照 SDGD10920-J01
諸雑費		式	1			#09
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10220

J01 呼び径 (mm) = 9

呼び径700mm

第 65 号 単価表

砂基礎設置工

1 m3 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
砂基礎工(手間のみ)	砂基礎設置 機械施工 月単位現場閉所	m3	1			TQ2GE030020
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	1 m3 当り					

SDGD60040

J01 施工規模 = 1
J03 夜間作業補正 = 2

10m3以上
無

J02 時間的制約を受ける場合の補正 = 1 有

第 66 号 単価表 アルミ矢板建込工 掘削深2.5m以下 BH0.28 100 m 当り						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 75 号単価表参照 SDGD10032-J01
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10360

J01 掘削深 = 3

掘削深2.5m以下

J02 バックホ規格 = 3

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 67 号 単価表

アルミ矢板建込工

掘削深3.0m以下 BH0.28

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 75 号単価表参照 SDGD10032-J01
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10360

J01 掘削深 = 4

掘削深3.0m以下

J02 バックホ規格 = 3

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 68 号 単価表 アルミ矢板引抜工 掘削深2.5m以下 トラッククレーン4.9t吊 100 m 当り						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4. 9 t 吊	日				ML001120001
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10370

J01 掘削深 = 3

J03 トラッククレーン賃料補正 = 1

掘削深2.5m以下標準 (1.0)

J02 使用機種 = 1

トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

第 69 号 単価表		アルミ矢板引抜工		掘削深3.0m以下 トラッククレーン4.9t吊		100 m 当り	
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
土木一般世話役		人				RR0125	
特殊作業員		人				RR0101	
普通作業員		人				RR0102	
トラッククレーン [油圧伸縮ジブ型]	4.9 t 吊	日				ML001120001	
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99	
計	100 m 当り						
	1 m 当り						

SDGD10370

J01 掘削深 = 4

J03 トラッククレーン賃料補正 = 1

掘削深3.0m以下
標準 (1.0)

J02 使用機種 = 1

トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

第 70 号 単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

3.5m以下

100 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10400

J01 作業区分 = 3

J03 切梁材区分 = 1

設置撤去
切梁材 水圧式パイプサポート

J02 設置段数・掘削深 = 2

2段 3.5m以下

第 71 号 単価表

レジンコンクリート管布設工

10 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホウ クレーン付2.9t(2次)	山積0.45m3 平積0.35m3	日				第 78 号単価表参照 SDGD10930-J01
諸雑費		式	1			#09
計	10 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10200

J01 呼び径 (mm) = 9

呼び径700mm

第 72 号 単価表 アルミ矢板建込工 掘削深2.0m以下 BH0.28 100 m 当り						
名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
バックホ排対(2次)	山積0.28m3(平積0.2m3)	時間				第 75 号単価表参照 SDGD10032-J01
諸雑費 (まるめ)		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10360
J01 掘削深 = 2

掘削深2.0m以下

J02 バックホ規格 = 3

排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3)

第 73 号 単価表

アルミ矢板引抜工

掘削深2.0m以下 トラッククレーン4.9t吊

100 m 当り

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
トラッククレーン〔油圧伸縮ジブ型〕	4. 9 t 吊	日				ML001120001
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10370

J01 掘削深 = 2 掘削深2.0m以下

J03 トラッククレーン賃料補正 = 1 標準（1.0）

J02 使用機種 = 1 トラッククレーン 油圧伸縮ジブ型4.9t吊

第 74 号 単価表

土留支保工(軽量金属支保工)

2.0m以下

100 m 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				RR0125
特殊作業員		人				RR0101
普通作業員		人				RR0102
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	100 m 当り					
	1 m 当り					

SDGD10400

J01 作業区分 = 3

J03 切梁材区分 = 1

設置撤去
切梁材 水圧式パイプサポート

J02 設置段数・掘削深 = 1

1段 2.0m以下

第 75 号 単価表

バックホウ排対(2次)

山積0.28m3(平積0.2m3)

1 時間 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	5.9			TZ006702002
バックホウ（クローラ）〔標準〕	排ガス型（第2次） 山積0.28m3	時間				MM000202015
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 時間 当り					

SDGD10032

※施工パッケージ単価
SCB210110-J02*

第 76 号 単価表

土砂等運搬

小規模、17km以下

1 m3 当り

名称	規格	単位	構成比	東京単価	積算単価	摘要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)含	%	K1			MM000301002
労務構成比		%	R			/H
運転手 (一般)		%	R1			RR0115
材料構成比		%	Z			/H
軽油		%	Z1			TZ006702002
	1 m3 当り					

SCB210110

J01 土砂等発生現場 = 2
J03 土質 = 1
J14 運搬距離 (km) (DID区間有) = 12 17.0km以下

小規模
土砂 (岩塊・玉石混り土含む)

J02 積込機種・規格 = 5
J04 DID区間の有無 = 2

バックホウ山積0.28m3 (平積0.2m3)
有り

※施工パッケージ単価
SCB210450-J01

第 77 号 単価表

タンパ締固め

1 m3 当り

名 称	規 格	単 位	構 成 比	東 京 単 価	積 算 単 価	摘 要
標準単価			P			/H
機械構成比		%	K			/H
タンパ及びランマ	質量 60～80kg	%	K1			ML001180001
労務構成比		%	R			/H
特殊作業員		%	R1			RR0101
普通作業員		%	R2			RR0102
材料構成比		%	Z			/H
ガソリン	レギュラー	%	Z1			TZ006704001
	1 m3 当り					

SCB210450
J01 費用の内訳 = 1

全ての費用

第 78 号 単価表

バックホウ クレーン付2.9t (2次)

山積0.45m3 平積0.35m3

1 日 当り

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運転手（特殊）		人				RR0114
軽油		L	50			TZ006702002
バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き]	山積0.45m3 (平積0.35m3) 2.9t吊	日				ML001010005
諸雑費（まるめ）		式	1			#99
計	1 日 当り					

SDGD10930

設計基本情報

項 目	内 容	備 考
単価世代	2026年9月1日	
諸経費の工種	下水道工事(2)	
施工地域補正	一般交通影響有り(2)-2	
時間的制約状況	制約を受ける	労務費×1.06(交通誘導員の時間的制約は考慮しない)
週休2日補正	適用する	月単位(現場閉所)
昼間・夜間の区分	全て昼間施工とする。	
契約保証費	あり	

契約条件明示及び特記仕様書

南花島三丁目排水整備工事

一般事項

1－1 適用

本仕様書は、松戸市が発注する「南花島三丁目排水整備工事」に適用する。本仕様書および図面等の設計図書の定めのない事項については千葉県土木工事共通仕様書に準拠するものとする。

1－2 施工計画書

1. 受注者は、着手前に目的物を完成するために必要な手順や工法等についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

受注者は、施工計画書を遵守し事業の施工に当たらなければならない。この場合、受注者は、施工計画書に次の事項について記載しなければならない。また、監督職員がその他の項目について補足を求めた場合には、追記するものとする。なお、計画においては、請負者の創意工夫をもって立案し、要求された品質・性能を満足する目的物を約束の期日までに発注者に引き渡せるように計画するものとし、設計内容を熟知した上で、疑義がある場合は予め監督職員と協議するものとする。

- (1) 事業概要
- (2) 計画工程表
- (3) 現場組織表
- (4) 使用機械
- (5) 主要機械
- (6) 主要資材
- (7) 施工方法（主要機械、仮設備計画、工事用地等を含む）
- (8) 施工管理計画
- (9) 安全管理
- (10) 緊急時の体制及び対応
- (11) 交通管理
- (12) 環境対策
- (13) 現場作業環境の整備
- (14) 再生資源の利用の促進と建設副産物の適正処理方法
- (15) 法定休日・所定休日（週休二日の導入）
- (16) その他

2. 受注者は、施工計画書の内容に重要な変更が生じた場合には、その都度当該事業に着手する前に変更に関する事項について、変更施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

3. 受注者は、施工計画書を提出した際、監督職員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。

4. 本事業の仮設物については、図面等の設計図書に特別な定めがある場合を除き、受注者において任意に計画できるものとし、その詳細については施工計画書に明示しなければならない。

1－3 使用材料

受注者は、着手前に目的物を完成するために必要な主要な使用材料について監督職員に提出しなければならない。

1-4 施工管理

施工管理は、特に定めがある場合を除き、千葉県土木工事共通仕様書・施工管理基準に基づき行うものとする。

1-5 着手前の確認

1. 受注者は、着手前に現地を十分に踏査し、設計図書と現地が一致しているかを十分に確認し、その結果を監督職員に報告しなければならない。
2. 受注者は、着手に先立ち、関係機関との手続きは勿論、近隣住民等へ周知を徹底し、通行人を含め第三者とのトラブルを回避するよう努めなければならない。
3. 受注者は、施工に当たり、損傷の受けるおそれのある境界杭または障害となる杭の設置換え、移設及び復元を含めて適切な措置を講じなければならない。
4. 既設の埋設物については、施工者においても十分調査し、要所においては必要により試験掘りを行い、企業者の立ち会いを求め確認し、書面にてその結果を監督職員に報告すること。また、このことにより設計内容に変更を伴うと思われるときは、速やかに監督職員と協議しなければならない。

1-6 その他

1. 施工管理に関しては、十分に工程を管理し定期的にフィードバックするとともに毎月1回月間工程報告書を提出しなければならない。
2. 工事施工に伴って通常発生する物件等の毀損の補修費及び騒音、振動、濁水、交通等による事業損失に係る補償費は現場管理費に含むものとする。ただし、臨時にして巨額なものは除く。
3. 現場は常に整理整頓に心掛け、施工中は勿論、施工のしていないときにも危険のないようにしておかなければならない。
4. 企業者立会い等及び現地を確認して疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議すること。

1-7 電気設備

1. 電気設備においては、特記仕様書、電気設備工事標準仕様書、電気設備改修工事標準仕様書、電気設備工事施工管理指針書及び工事に関係する法令規則（電気事業法、東京電力内外線規定、構内交換機設備規定、電気法規等）（最新版）に基づき施工するものとする。
- (1) 照明の位置については、監督職員と立会いを実施し決定すること。
- (2) 基礎部の掘削においては、近接する埋設管等に影響がないよう事前に確認し、各施設等に影響が出ないよう対策を講じること。
- (3) 電線、通信線等の架空線が近接する箇所での作業において、請負者は接触事故防止のための対策を適切に講じなければならない。
- (4) 基礎部の仕上がりは、完了後に滞水が起きないよう水勾配を設けること。
- (5) 基礎部の作業により埋戻しが必要となる場合は、請負者の責により適正な材料にて、埋戻し作業を堅実に行うこと。
- (6) 街路樹の枝葉が支障となり視認性が確保出来ない場合においては、請負者において街路樹の管理者と協議を行った後、枝葉の剪定を行うこと。
- (7) 請負者は、設計図書に明記されていない事項については、監督職員協議し確認するものとする。
- (8) 工事に伴い必要となる電力会社への申請については、受注者の責において行うこと。
- (9) 電柱共架に係る、電力会社への建設分担金については、受注者の責において支払うこと。
- (10) 舗装の復旧については「松戸市管理道路の道路復旧構造・範囲並びに埋設占用物の深さ等の基準」に基づき行うこと。

熱中症対策について
1. 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正を試行する対象工事とする。 2. 受注者は、契約後速やかに、本試行の適用について、監督職員と協議すること。 3. 工事の実施にあたっては、「松戸市熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行要領」に基づき行うこと。
契約制度（週休2日制適用工事）について
1. 本工事は、週休2日制適用工事である。 2. 受注者は、現場閉所による週休2日工事として取り組むこと。なお、予定価格には月単位の週休2日（4週8休以上）達成相当の経費を補正している。 3. 受注者が、工事着手前に完全週休2日（土日）の取組を希望し、かつ対象期間内において完全週休2日（土日）相当を達成した場合は、経費に補正係数を乗じ変更するものとする。 4. 週休2日制の実施にあたっては、「松戸市建設工事週休2日制適用工事実施要領」に基づき行うこと。
情報共有システムの活用について
本工事は、情報共有システムの対象工事である。ただし、活用による生産性向上が見込まれないなどと判断される場合は、受発注者間の協議により、実施の有無を決定することとする。 実施にあたっては「松戸市土木工事情報共有システム試行要領」に基づくものとする。
環境対策について
1. 受注者は、建設工事に伴う騒音振動対策技術指針（建設大臣官房技術審議官通達、昭和62年3月30日）、関連法令並びに仕様書の規定を遵守の上、騒音、振動、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工計画及び工事の実施の各段階において十分に検討し、周辺地域の環境保全に努めなければならない。 2. 受注者は、環境への影響が予知されまたは発生した場合は、直ちに応急措置を講じ監督職員に報告し、監督職員の指示があればそれに従わなければならない。また、第三者からの環境問題に関する苦情に対しては、誠意をもってその対応にあたり、その交渉等の内容は、後日紛争とならないよう文書で確認する等明確にしておくとともに、状況を随時監督職員に報告し、指示があればそれに従うものとする。 3. 工事の使用機械は、低騒音型・低振動型及び排出ガス対策型機械を使用し、第三者に不快感を与えないよう努めること。また、工事施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合は、受注者においても事前に調査するなど適切な措置を講ずること。
交通安全管理について
1. 本工事は昼間作業を原則とする。施工中の交通整理員は、工種や施工形態及び通行量等を考慮し、安全の確保に努めなければならない。また、休憩時間（昼休み等）においても同様とする。 2. 交通規制は、周辺工事との調整を図り適切に行わなければならない。規制においては、近隣住民や通過交通（通行人を含む）等への影響を最小限に留めるよう努めること。また、迂回路や迂回先についても常に把握し、周辺工事で通行止め等が行われている場合には、双方で協議して通過交通への説明ができるよう配慮を行うこと。 3. 施工においては、労働安全衛生法、道路交通法、騒音・振動規制法その他の関係法令を遵守しなければならない。

4. 本工事で使用する建設機械や資材等は、原則夜間・休日に道路上に放置してはならない。なお、その保管方法については施工計画書に明示しなければならない。
5. 集中豪雨に対する対策を具体的に、施工計画に明記すること。

建設副産物について

1. 共通事項

- (1) 受注者は、建設副産物対策を適切に実施するため、工事現場における責任者を明確にすること。また、責任者は、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画、廃棄物処理計画等の内容について現場担当者の教育を十分に行うとともに、下請負者にもこれを周知徹底すること。
- (2) 請負者は「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。また、計画の実施状況(実績)については、「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」並びに「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
- (3) 建設副産物の処理に先立ち、別紙「建設副産物処理承認申請書」により監督職員の確認を受け、同申請書を2部提出すること。
- (4) 建設廃棄物の処分にあって、排出事業者(元請業者)は処分業者と建設廃棄物処理契約を締結し、建設廃棄物処理委託契約書(厚生省作成または建設八団体廃棄物対策連絡会作成様式)を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理契約を締結すること。
- (5) 建設副産物の処理完了後速やかに別紙「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に2部提出するとともに、実際に要した処分費(受入伝票、写真等)を証明する資料を監督職員に提示し、確認を受けること。
- (6) 建設廃棄物については、「建設廃棄物処理におけるマニフェストシステム(集荷目録制)」の実施に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票(複写式伝票)を監督職員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出すること。また、排出事業者はA、B2、D、E票を5年間保存する。
- (7) 発生した余剰材は、元請業者が、責任をもって処理することが基本であり、資材として再利用される場合以外は協力業者や資材納入業者に持ち帰らせてはならない。

2. 建設発生土

建設発生土が発生する場合は、千葉県柏市岩井 296-1 番地、片道運搬距離 15.2 km の(株)エスブロックに搬出するものとする。

3. 路盤廃材

本工事により発生する路盤材(30m³)は、柏市風早 1-5-1 番地、片道運搬距離 12.1 kmの東京石油興業(株)に運搬し、処理するものとする。

4. 建設廃棄物

本工事により発生する建設廃棄物については、産業廃棄物処分業許可を受けた再資源化施設会社に運搬し処理するものとする。

- ・アスコン塊 (22 m³)は、柏市風早 1-5-1 番地、片道運搬距離 12.1 kmの東京石油興業(株)に運搬し、処理するものとする。
- ・コンクリート塊 (7m³)は、柏市風早 1-5-1 番地、片道運搬距離 12.1 kmの東京石油興

業(株)に運搬し、処理するものとする。

- ・建設汚泥（ m3）は、 市 地先、
片道運搬距離 kmの に運搬し、処理するものとする。
- ・汚泥及び廃アルカリの混合物（ 0.6 m3）、は、八千代市吉橋字内 1075-9 番地、
片道運搬距離 24.3 kmの千葉丸辰道路(株)八千代工場に運搬し、処理するものとする。

なお、運搬に先立ち受入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。また、元請業者は、次の事項に留意し建設廃棄物を運搬しなければならない。

- (1) 廃棄物処理法に規定する処理基準を遵守すること。
- (2) 運搬経路の適切な設定並びに車両及び積載量等の適切な管理により騒音、振動塵芥等の防止に努めるとともに、安全な運搬に必要な措置を講じること。
- (3) 運搬途中において積替えを行う場合は、関係者と打ち合わせを行い、環境保全に留意すること。
- (4) 混合廃棄物の積替保管に当たっては、手選別等により廃棄物の性状を変えないこと。

工事实績情報作成、登録（旧工事カルテ作成、登録）について

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報を作成し監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

なお、変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督職員に提示しなければならない。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できるものとする。

品質証明について

本工事は、品質証明の対象工事となるので、次の各号によるものとする。

1. 品質証明に従事する者（以下「品質証明員」という。）が工事施工途中において必要と認める時期及び検査（完成、出来形、中間検査をいう。以下同じ。）の事前に品質確認を行い、その結果を所定の様式により、検査時まで監督職員へ提出しなければならない。（別紙様式 1、別紙様式 3（独自の様式でも可））
2. 品質証明員は、当該工事に従事していない社内の者とする。また、原則として品質証明員は検査に立会わなければならない。
3. 品質証明は、契約図書及び関係図書に基づき、出来形、品質及び写真管理はもとより、工事全般にわたり行うものとする。
4. 品質証明員の資格は 10 年以上の現場経験を有し、技術士もしくは 1 級土木施工管理技士の資格を有するものとする。ただし、監督職員の承諾を得た場合はこの限りでない。
5. 品質証明員を定めた場合、書面により氏名、資格（資格証書の写しを添付）、経験及び経歴書を監督職員に提出しなければならない。なお、品質証明員を変更した場合も同様とする。（別紙様式 2）

6. 品質確認の結果、改修すべきものがあつた場合は速やかに改修し、社内検査合格後、監督職員の確認を得るものとする。

土工

1. 設計図書に特別な定めがある場合を除き、掘削の範囲や施工方法については請負者の定めるところによるものとする。
2. 設計図書に特別な定めがある場合を除き、埋め戻しに使用する土砂は、改良土とし、建設副産物の再利用に寄与するものとする。但し、発生土が良質で埋戻し材として使用できると判断した場合は監督職員の承諾を得て使用できる。この場合、設計変更の対象となる。
3. 現場の状況により、再生砂を埋め戻し材として使用する場合は、1 購入先あたり 1 検体の試験を行うものとする。六価クロムについて、平成3年8月23日付け環境庁告示第46号に規定される測定法に基づき、あらかじめ土壌の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。（「土壌の汚染に係る環境基準について」参照）
4. 排水施設工事（本管、取付管、マンホール等）の埋戻しは、構造物に影響が出ないように配慮し、図面等で別に定める場合を除き、1 層の巻き出し厚は以下の通りとする。

松戸市道	一層30cm以内での転圧
千葉県管理道路	一層15cm以内での転圧
その他公道	管理者の基準に従うこと。
5. 掘削において、高さが規定されている場合は、余掘り等出来るだけ地山を乱さないように施工すること。また、掘削面が軟弱な場合は砂等で置換するなど検討すること。
6. 国道や県道、河川占用を伴う施工箇所がある場合において、その施工方法については管理者の許可条件に従わなければならない。
7. 改良土による埋戻しにあたっては、「埋戻しの施工管理基準」に従い管理しなければならない。
8. 立坑と人孔の間の埋戻し等、転圧が不十分となってしまう恐れがある場合は流動化処理土を使用すること。

マンホール工

1. マンホールの設置位置について、設計図書に示された事項をもとに、埋設物、道路交通、住民の生活、接続管きよの流入流出方向に注意し、施工はもちろん管理面についても配慮して決定しなければならない。なお、位置決定に際し、監督職員の確認を得なければならない。
2. マンホール天端の仕上がり高さ及び勾配は、道路または敷地の表面勾配に合致するよう仕上げなければならない。
3. マンホールふたの高さの調整にあたっては、調整リング、調整金具等で行い、調整部のモルタルは、無収縮モルタルにより十分充填すること。また、目地の破損が生じないように施工すること。
4. 組立マンホールを使用する場合は、箇所別に部材の割付を施工計画し、流入管（将来管を含む）が目地から 15 cm 以上離隔をとるようにしなければならない。
5. 鉄ぶたについては、全て蝶番式の仕様とする。
6. マンホール内空高（マンホール芯の地盤高から、当該人孔最下流底高の差）が 2m 以上については、転落防止用はしごを設置すること。
7. インバートの横断勾配は、10% とする。
8. 人孔の割付（中間スラブ、ステップ等の位置も含む）の計画を明確に作成し、材料承認で、監督職員に了承を得なければならない。
9. 管きよと人孔の接続には短管を使用すること。接続部については接合剤、モルタル等を使用し止水性を確保すること。

開削工

1-1 工程

開削工は日々復旧し交通開放後、通行に支障の無いようにしなければならない。路面表示等がある場合は、仮設の措置を必ず講ずること。

1-2 仮設

1. 土留工に関し、図面等の設計図書に記載のない事項については、施工者において、設計意図を踏まえ検討し、施工計画するものとする。但し、下記に示す事項は遵守するものとする。

支保工	$H \leq 2.0\text{m}$	1 段	
	$2.0\text{m} < H \leq 3.5\text{m}$	2 段	
	$3.5\text{m} < H$	3 段	H：掘削深

建込工法の根入れ長は 20cm 以上とる。

圧入工法の根入れ長は 50cm 以上とる。

2. 打ち込み矢板は、土べら落としを十分に行い、また引き抜きにおいては、1 枚おきや千鳥に抜くなど構造物に影響しないように施工すること。なお、施工が原因で目的物の品質低下が確認された場合は改善を求めることがある。
3. 図面上に記した仮設標記は、指定ではなく積算上の標記である。管布設を行うにあたり、安全や出来型、品質を確保するための仮設を請負者で検討し、施工計画に明示すること。

舗装復旧工

1. 舗装構成は図面によるが、路盤については骨材の最大粒径の2倍を最小限度として複層転圧し密度を高めること。最大限度は以下の通りである。

松戸市道	上層路盤は 15cm 以下、下層路盤は 20cm 以下
千葉県管理道路	上層路盤、下層路盤共 10cm 以下
その他公道	管理者の基準に従うこと。

これによらない場合は密度試験を行い品質の証明をすること。
2. 本工事の路線は、全て管布設完了後、基準範囲の復旧仕上げとする。この際、即日にて舗設を行うこととする。また、舗装本復旧時にやむを得ず路盤にて開放する時は、監督職員と協議すること。ただし、休日の路盤開放は避けること。
3. 復旧は、解放後段差や凹凸など通行に危険のない様に行わなければならない。瑕疵による場合は引渡し後であっても改善を求めることがある。

(様式 1)

品質証明書

工事名称

品質証明記事				
品質証明項目	実施日	箇所	品質証明員 氏名 印	記事

社内検査した結果、工事請負契約書、図面、仕様書、その他の関係図書に示された品質を確保していることを確認したので報告します。

請負者 住所
氏名

(様式 2)

品質証明員選任届

監督職員 殿

請負者 住所
氏名

工事名称

工 期 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日 まで

請負金額

上記工事の品質証明員を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて報告します。

記

	氏 名	経験年数	資 格
1			
2			
3			

以上

(様式 3)

工事名称

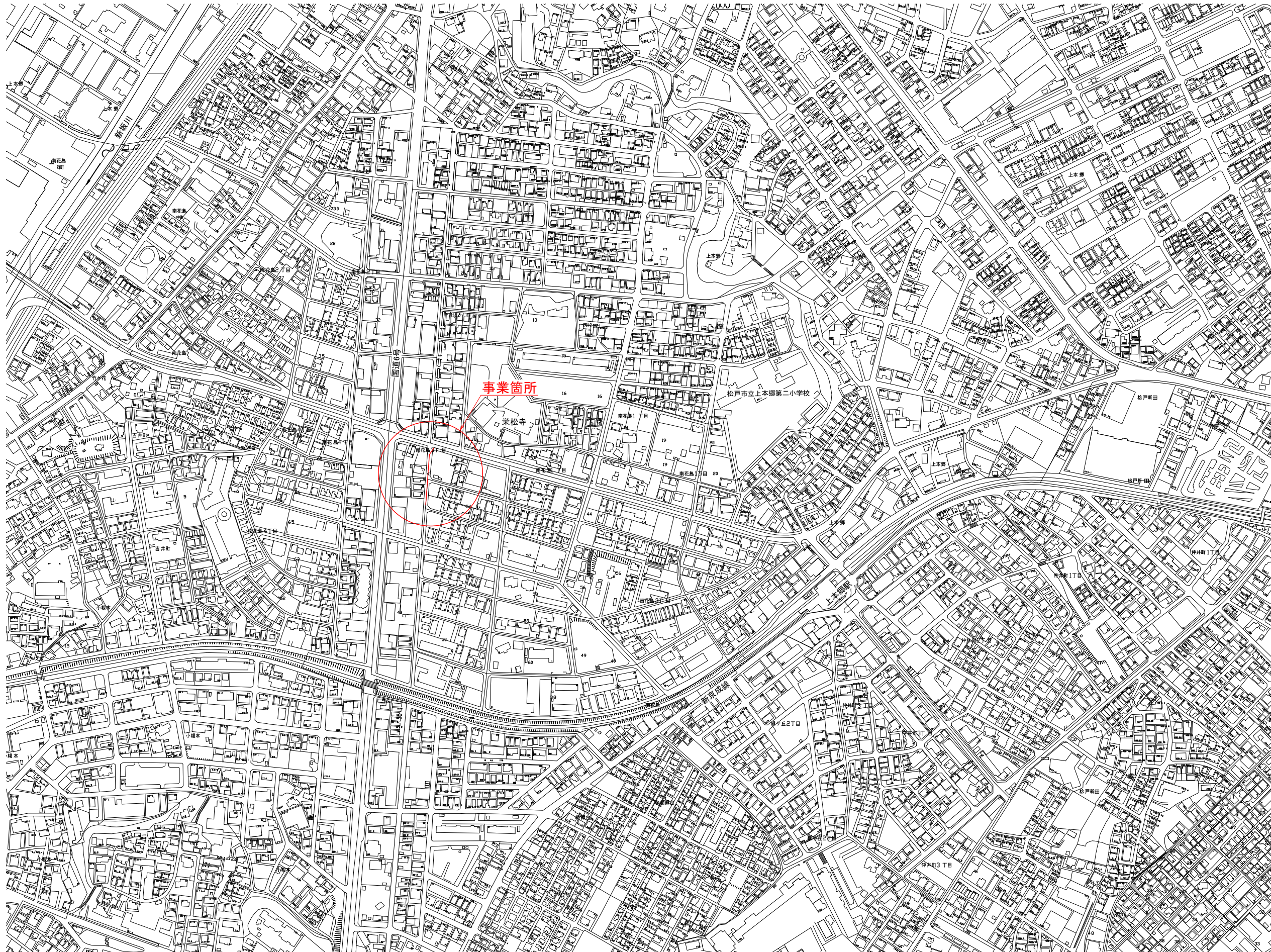
検査日時

検査員氏名

社内検査記録

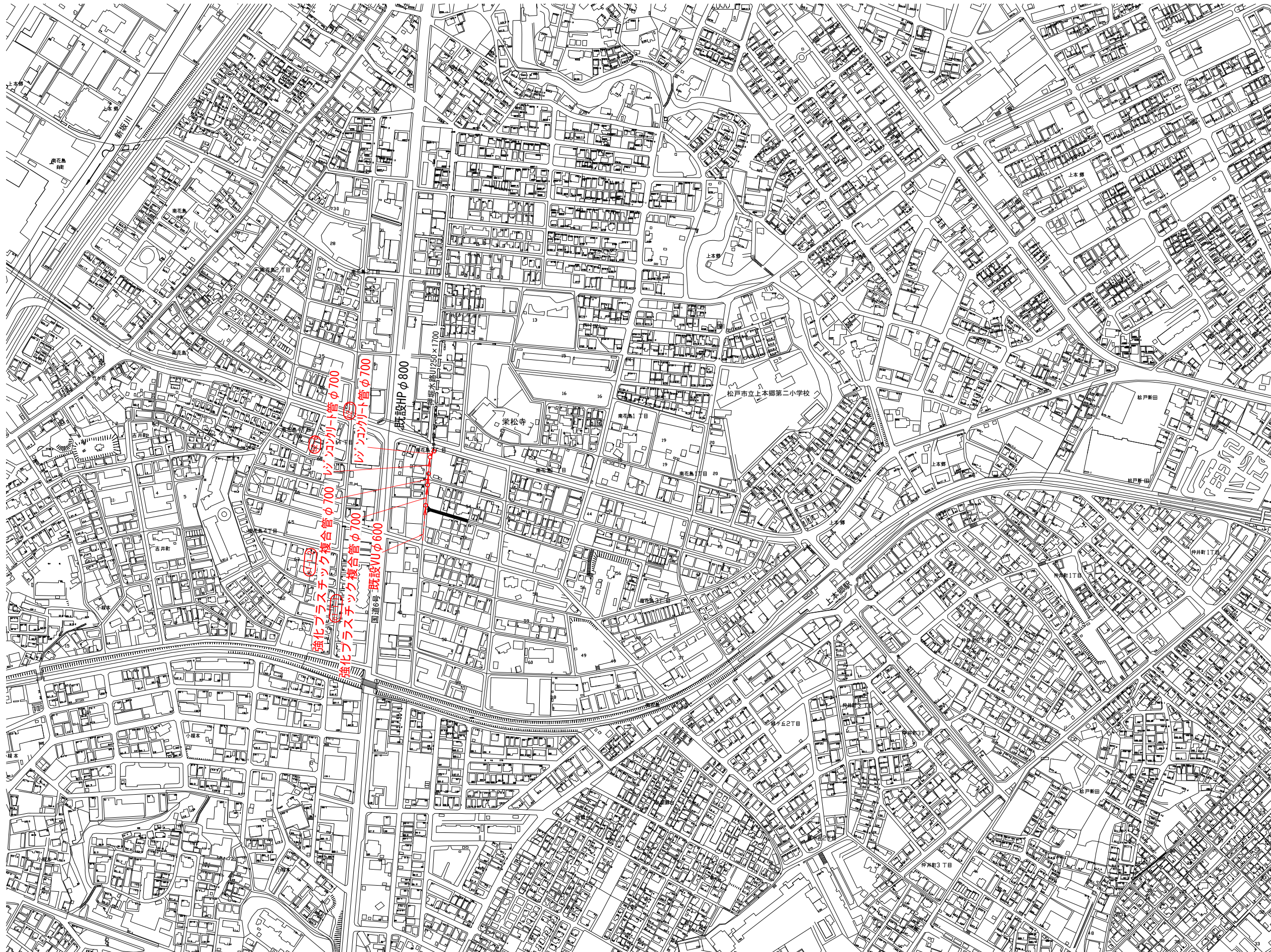
検査項目		認定基準	評価	特記事項
書類 に 関 す る 事 項	施工計画書	施工計画書は適切に活用されているか。		
		施工計画書と実施が異なる場合には適切に処理されているか。		
	工程管理	工程表を作成し、工程をフォローアップしているか。		
	協議書等の整理	協議書、指示書は適切に処理されているか。		
		工程、工法、工期に変更がある場合はどうか。		
	出来形管理	出来形数量計算書及び完成図書は作成されているか。		
		出来形管理表は作成されているか。		
	品質管理	材料検査表、試験成績表、ミルシート等は整理されているか。		
		管理図表は整理されているか。		
		各工種、項目毎に管理基準精度を満足しているか。		
	写真管理	写真撮影内容は目的を満足しているか。		
		電子データ及びアルバムの整理は要領よくなされているか。		
		着工前、しゅん工後の写真はよく撮れているか。		
	安全管理	安全日誌、安全パトロール等の資料は整理されているか。		
		第三者への安全対策は充分になされているか。		
		安全・訓練等の実施。		
現場 に 関 す る 事 項	出来形	目的物の出来形は設計図書を満足しているか。		
		二次製品は設計図書に示されている規格を満足しているか。		
		目的物の仕上がりはどうか。		
		隣接する他の工作物との取り合いはどうか。		
	後片付け及び 現場の清掃	車道部、歩道部、特に目的物周辺の清掃。		
		残材の片付け。		
		隣接する家屋等の補償。		
		仮設工事用道路、現場事務所等の片付け清掃。		
	保安関係	保安施設は的確に設置されているか。		
		標識類の設置は適切か。		
		第三者からの苦情処理は適切か。		
事故の発生状況。				
現場のイメージアップ	施工計画書のとおり実施しているか。（経費計上の場合）			
評価記号の判定		A：90点以上 B：75～89点 C：60～74点 D：59点以下 A、Bは合格 C以下は正		
（記事）				

案内図 縮尺 1:2,500



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	案内図
縮 尺	1:2,500
図面番号	全 20 葉ノ内第 1 号
松戸市建設部河川清流課	

系統図 縮尺 1:2,500

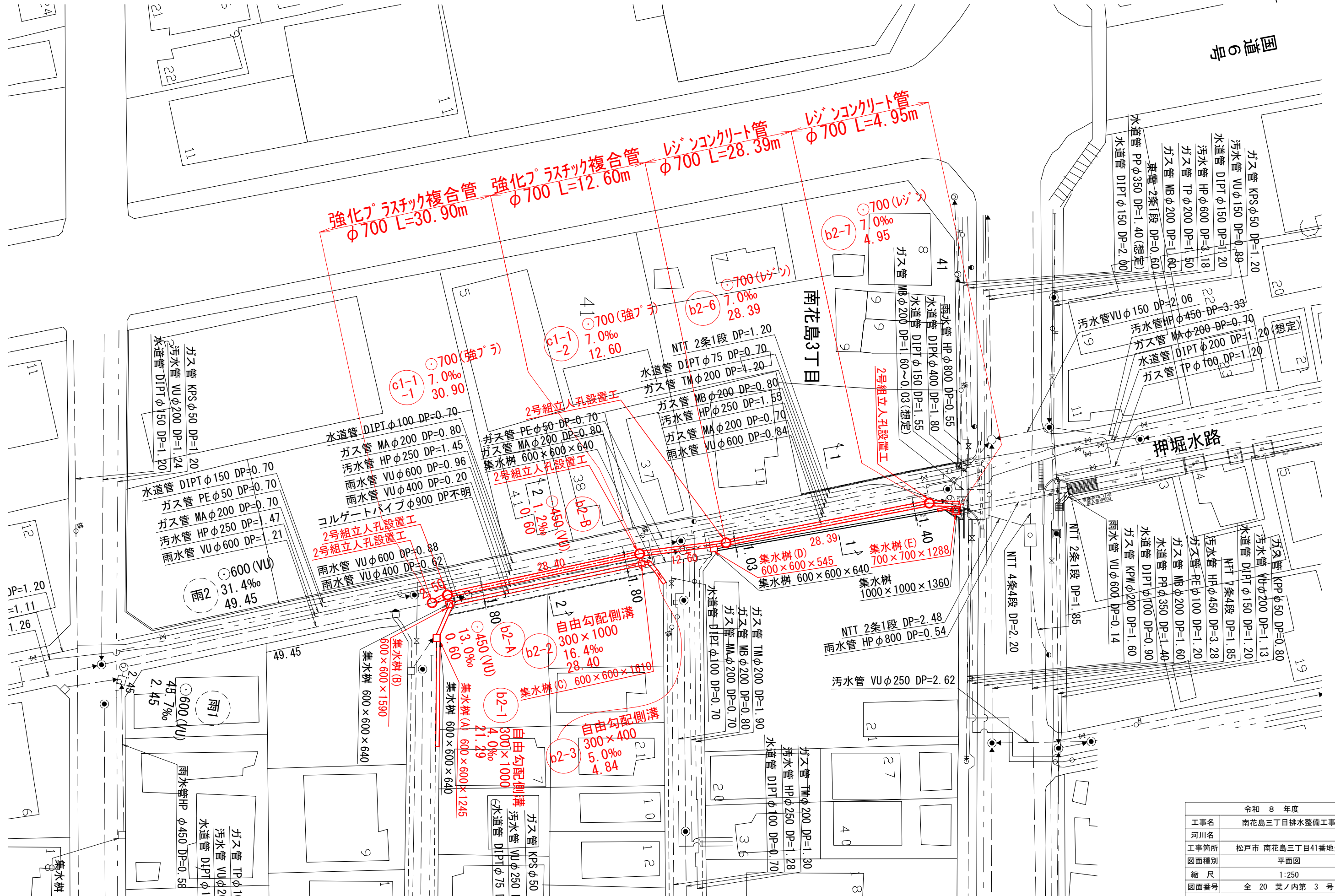


令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	系統図
縮 尺	1:2,500
図面番号	全 20 葉ノ内第 2 号
松戸市建設部河川清流課	

平面図 縮尺 1:250



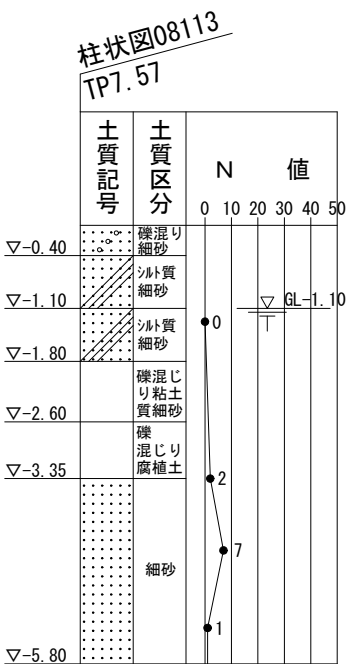
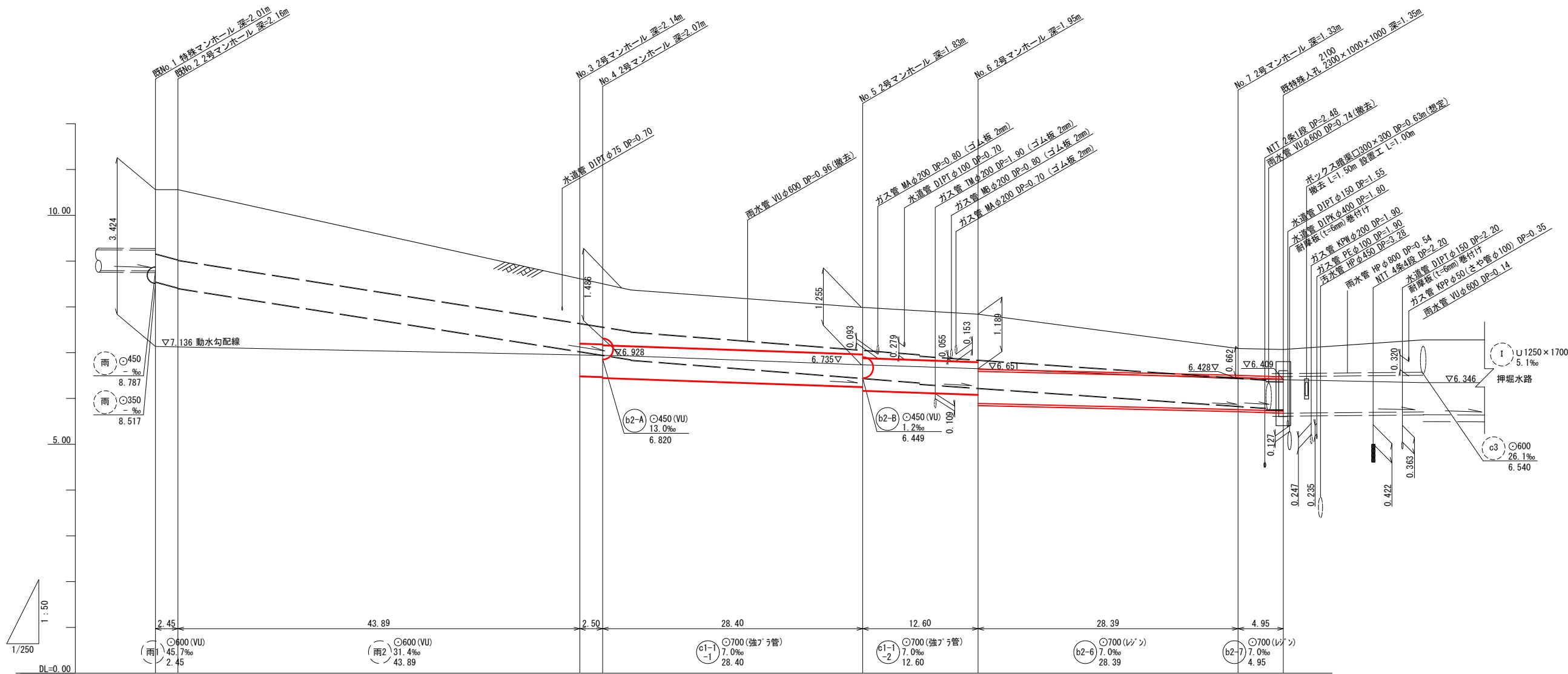
図面の範囲



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	平面図
縮 尺	1:250
図面番号	全 20 葉ノ内第 3 号
松戸市建設部河川清流課	

縦断図

縮尺 V=1: 50
H=1:250

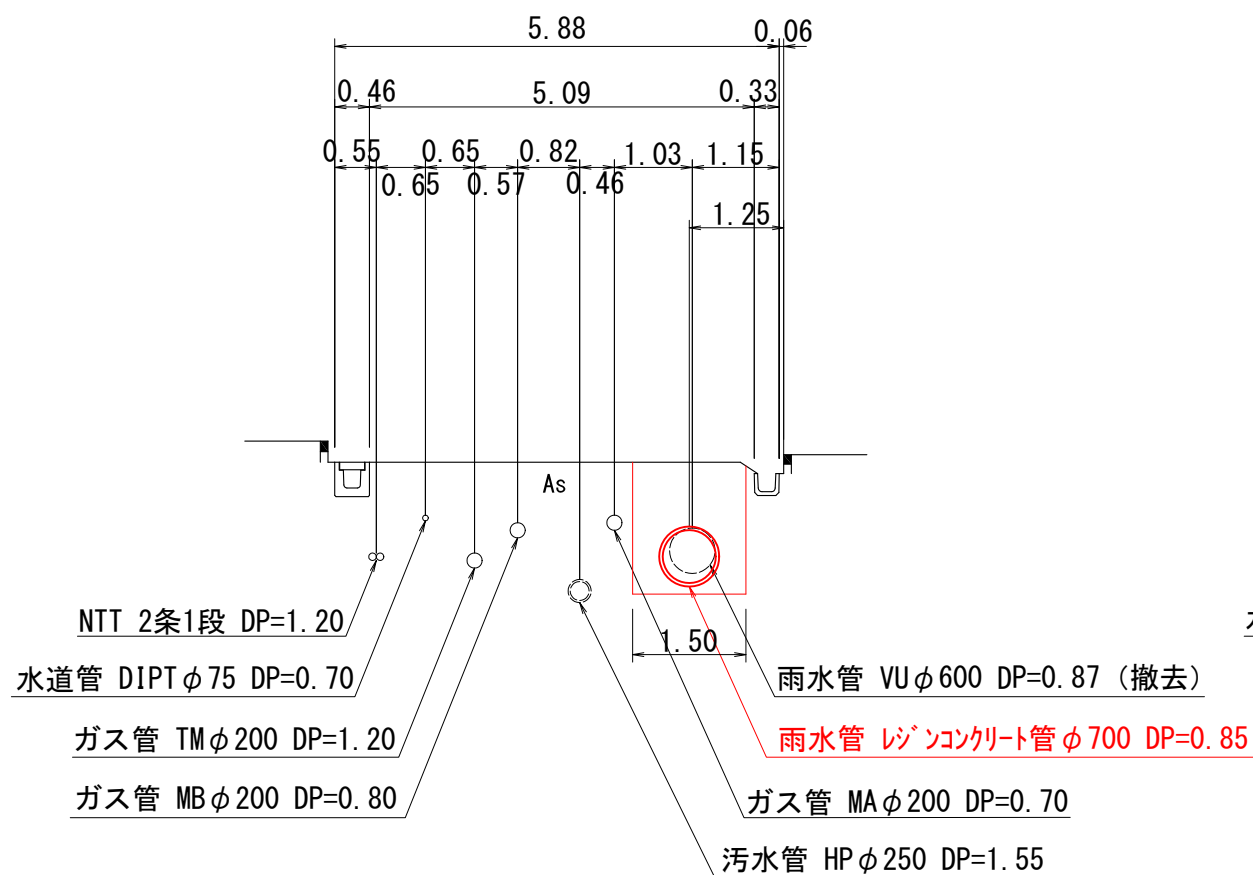


地盤高	10.56	10.56	8.62	8.51	7.99	7.84	7.09	7.07
土被り	1.40	1.53	0.97	1.41	1.02	1.04	0.59	0.60
管底高	8.547	8.415	7.025	6.490	6.255	6.085	5.758	5.723
追加距離	0.00	2.45	46.34	48.84	77.24	92.34	120.73	125.68
単距離	0.00	2.45	46.34	2.50	28.40	12.60	28.39	4.95

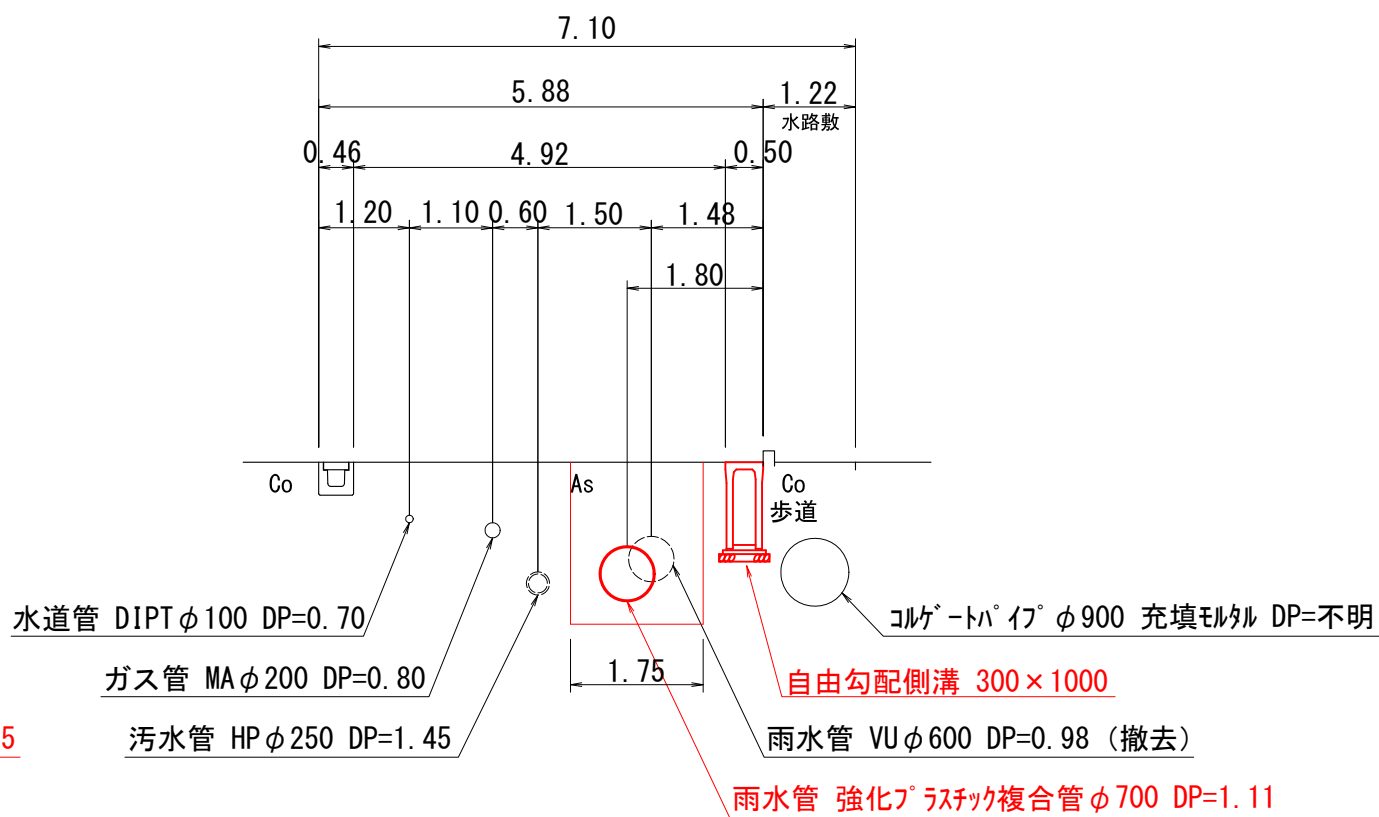
令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	縦断図
縮 尺	V=1:50 H=1:250
図面番号	全 20 葉ノ内第 4 号
松戸市建設部河川清流課	

横断図 縮尺 1:50

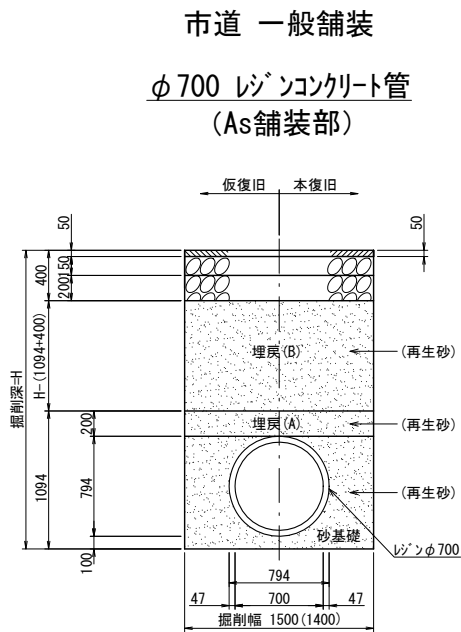
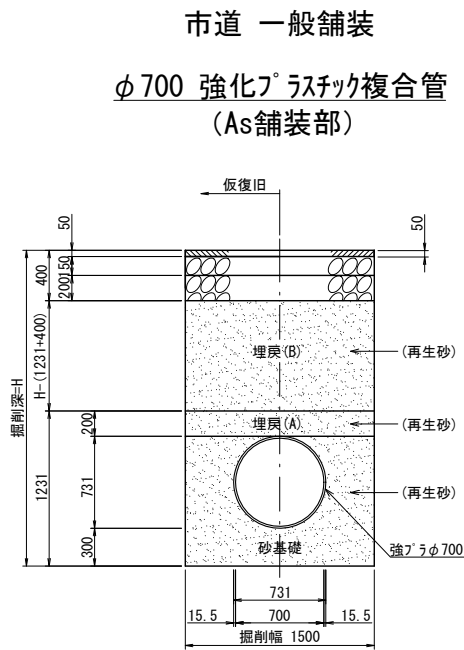
1-1



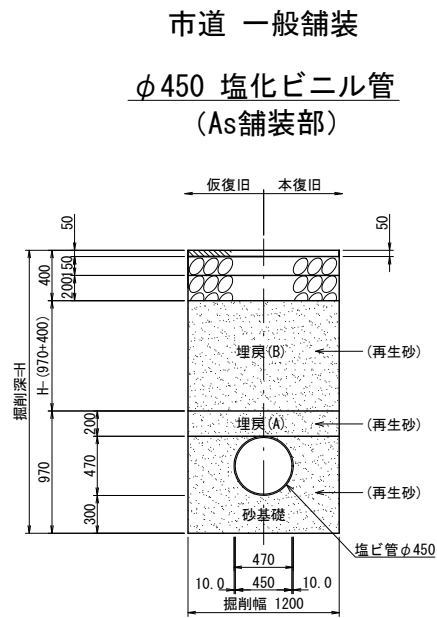
2-2



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	横断図
縮 尺	1:50
図面番号	全 20 葉ノ内第 5 号
松戸市建設部河川清流課	



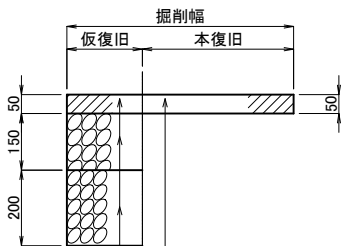
注) () は素掘を示す。



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	土工標準図
縮 尺	1:30
図面番号	全 20 葉ノ内第 7 号
松戸市建設部河川清流課	

舗装構造図 縮尺 1:10

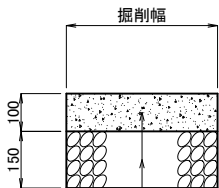
松戸市一般



表層工(再生密粒度アスコン13mm)	t=5cm
上層路盤工(再生粒調碎石 RM-30)	t=15cm
下層路盤工(再生碎石 RC-40)	t=20cm

表層工(再生密粒度アスコン13mm)	t=5cm
プライムコート(PK-3)	

水路敷

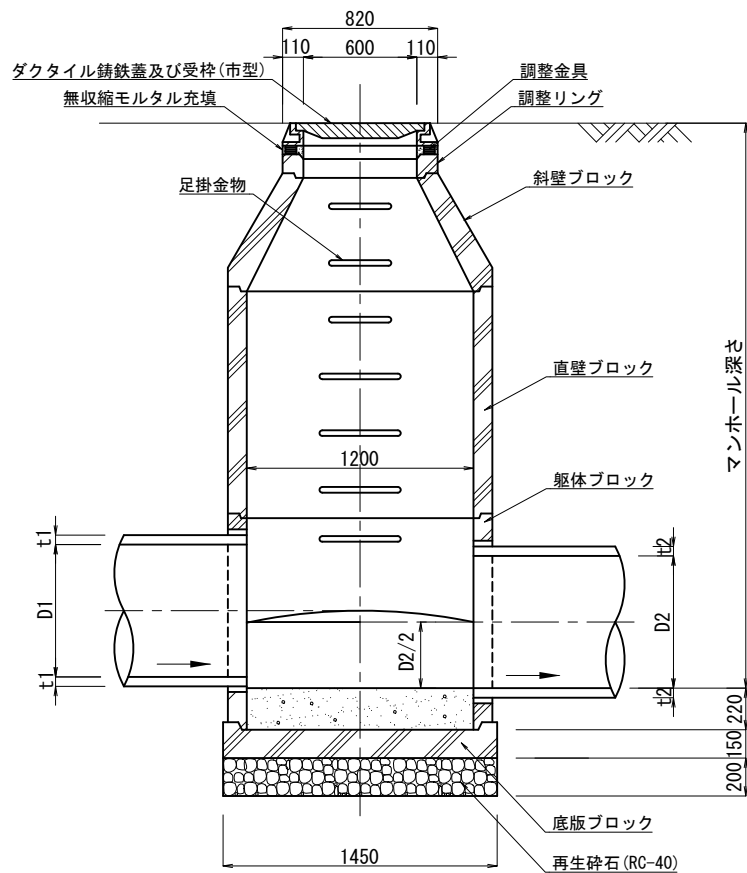


コンクリート(18-8-25)	t=10cm
下層路盤工(再生碎石 RC-40)	t=15cm

令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	舗装構造図
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 8 号
松戸市建設部河川清流課	

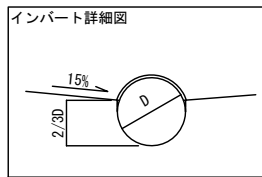
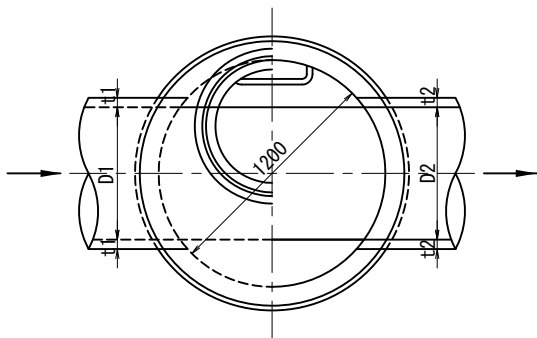
2号組立マンホール標準図 縮尺 1:20

横断面図

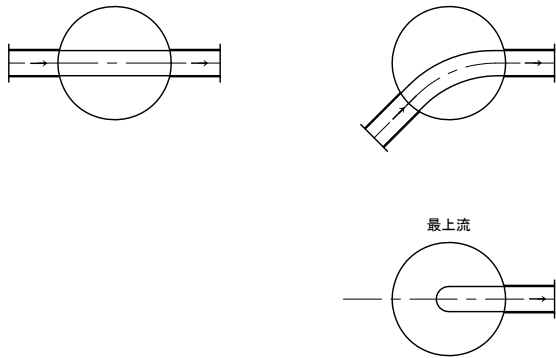


特記事項
※インバートは、下流側勾配でつける。
※インバートの幅員は下流管径にあわせる。
※流入管の管底と流出管の管底とで2cm以上の段差を設ける。
最下段の足掛金物とインバートの距離45cm以下とする。

平面図

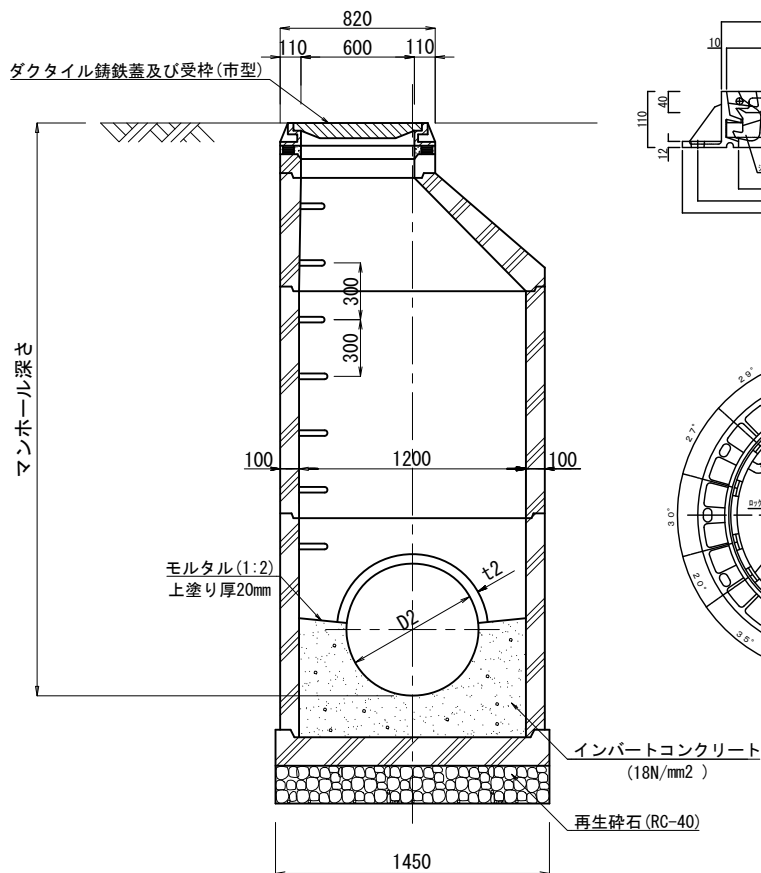


人孔インバート図

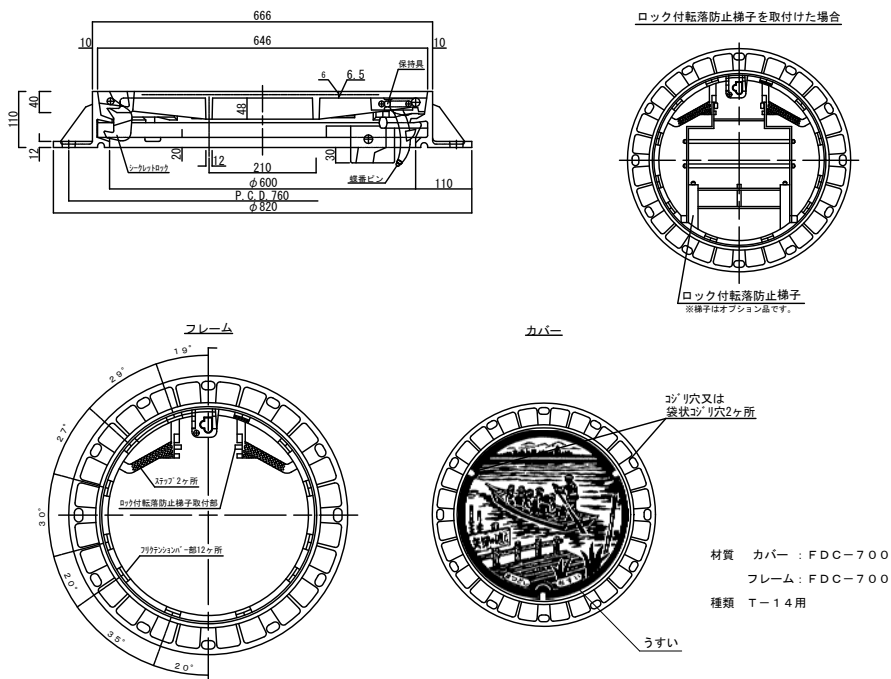


※インバートは、下流側勾配でつける。
※インバートの幅員は下流管径にあわせる。
※インバートの深さは、下流管径の2/3とする。
※流入管の管底と流出管の管底とで2cm以上の段差を設ける。

縦断面図



人孔蓋(φ600)T-14標準図

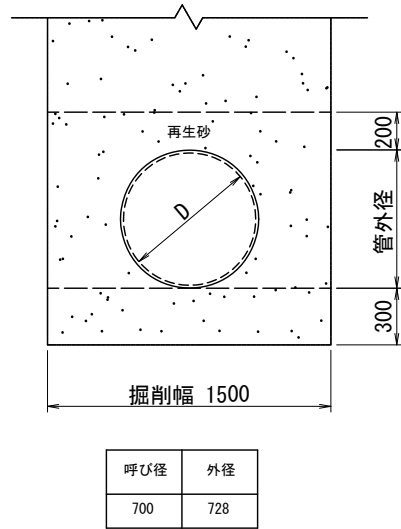


材質 カバー : FDC-700
フレーム : FDC-700
種類 T-14用

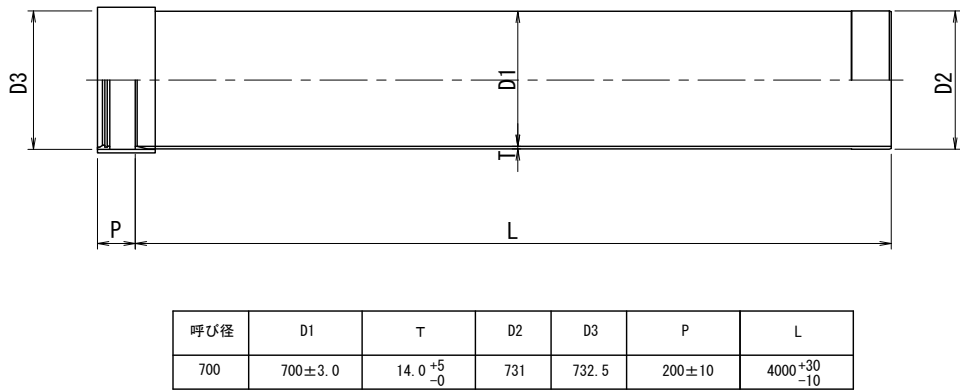
令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	2号組立マンホール標準図
縮 尺	1:20
図面番号	全 20 葉ノ内第 9 号
松戸市建設部河川清流課	

管布設図 縮尺 1:20

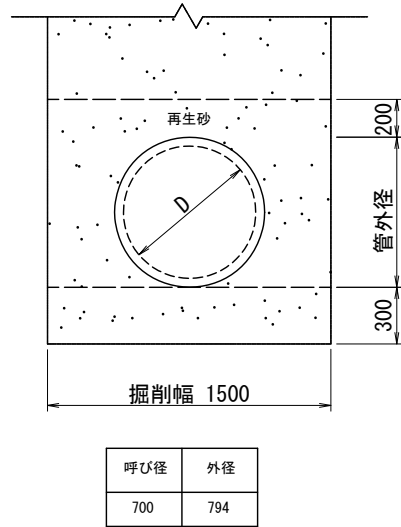
強化プラスチック複合管布設図



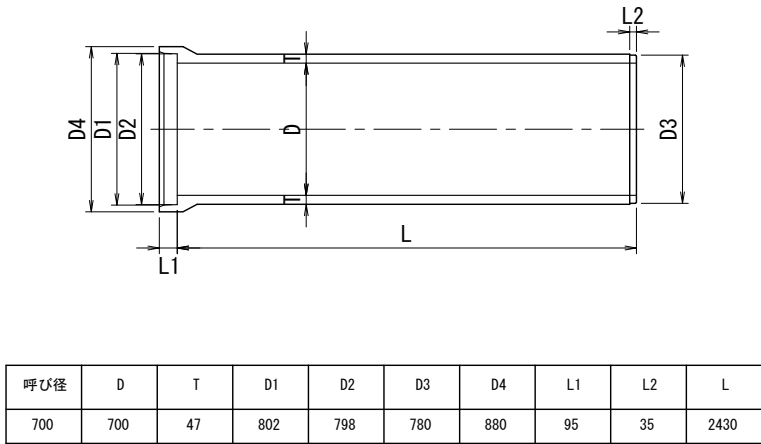
強化プラスチック複合管寸法図 (C形・K-2)



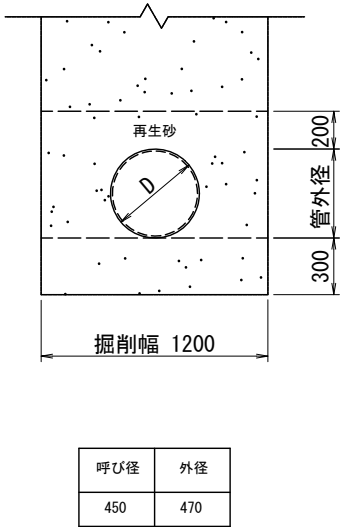
レジンコンクリート管布設図



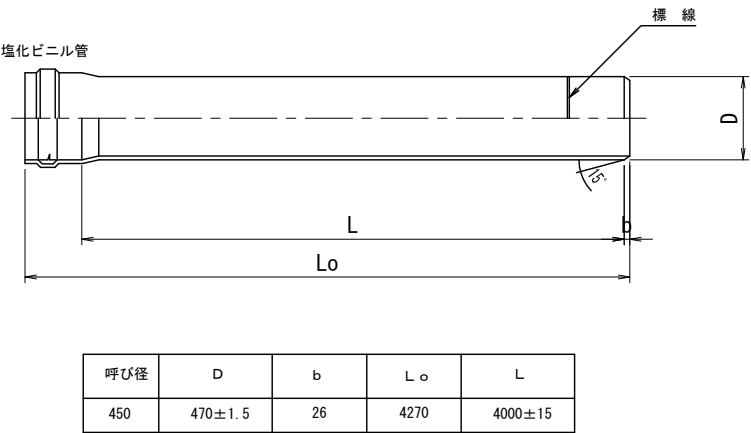
レジンコンクリート管寸法図 (B形・K-11)



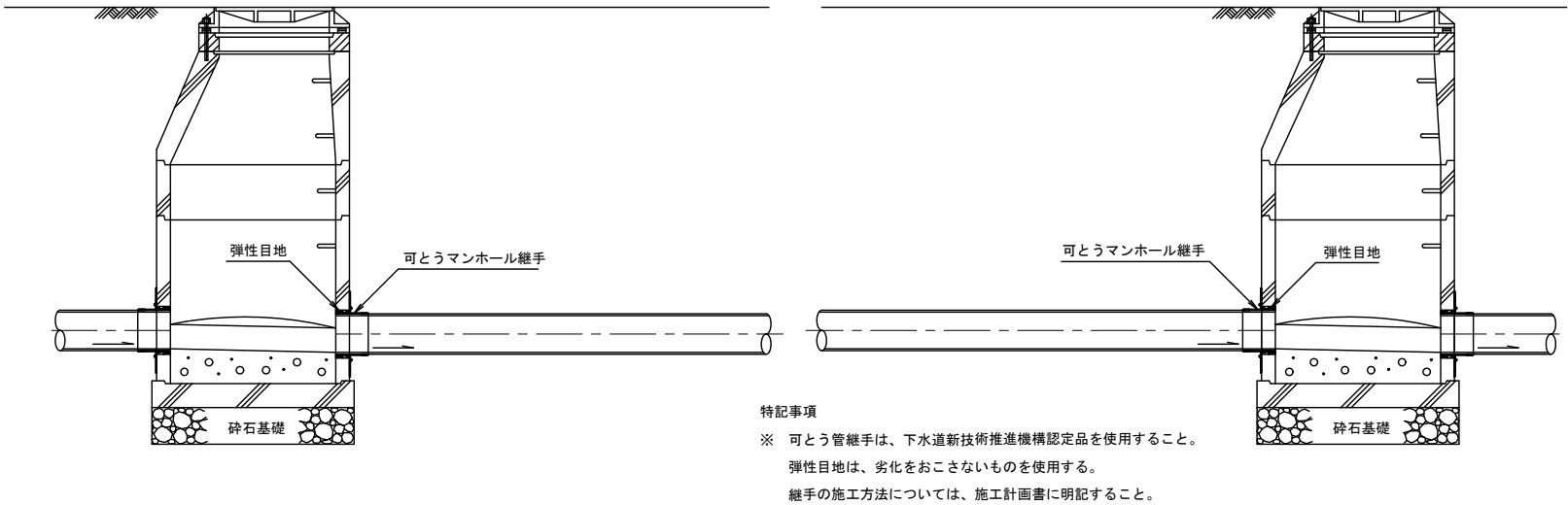
塩ビ管布設図



塩ビ管寸法図 (ゴム輪・K-1)



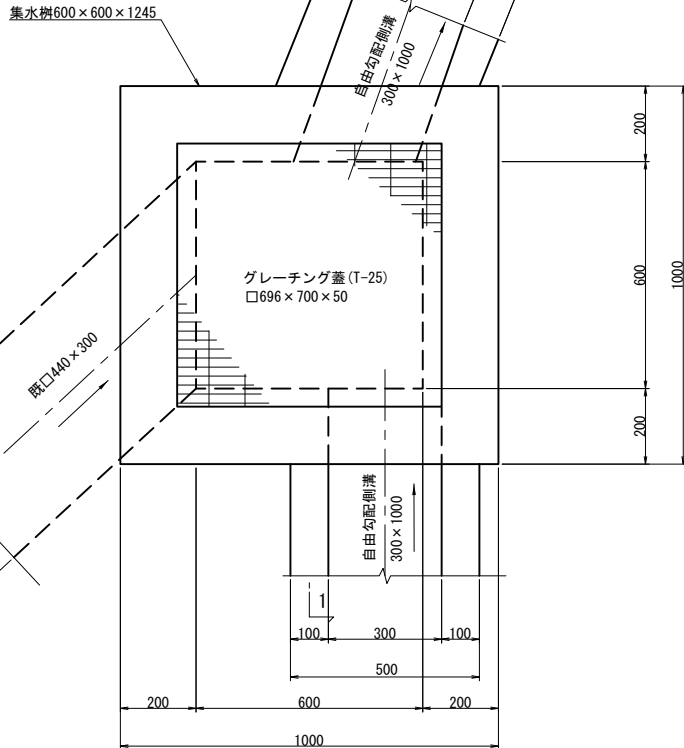
可とう継手標準図



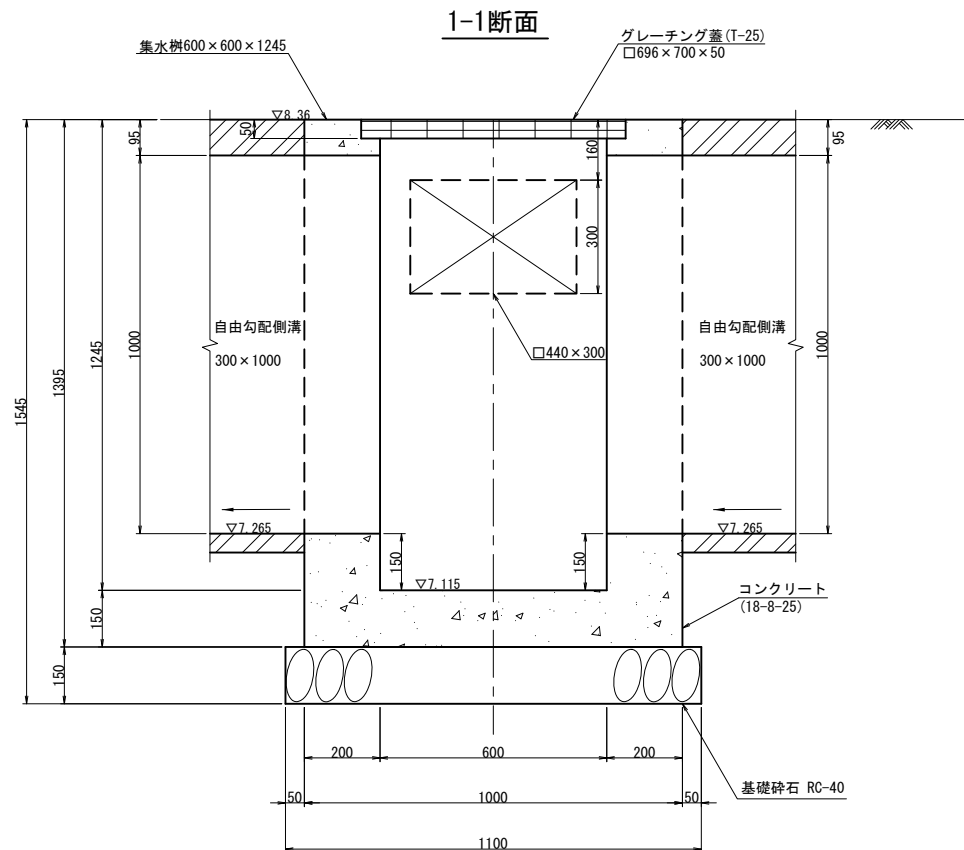
令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	管布設図
縮 尺	1:20
図面番号	全 20 葉ノ内第 10 号
松戸市建設部河川清流課	

集水桧構造図(1) 縮尺 1:10

集水桟 (A)
□600×600×1245
平面図

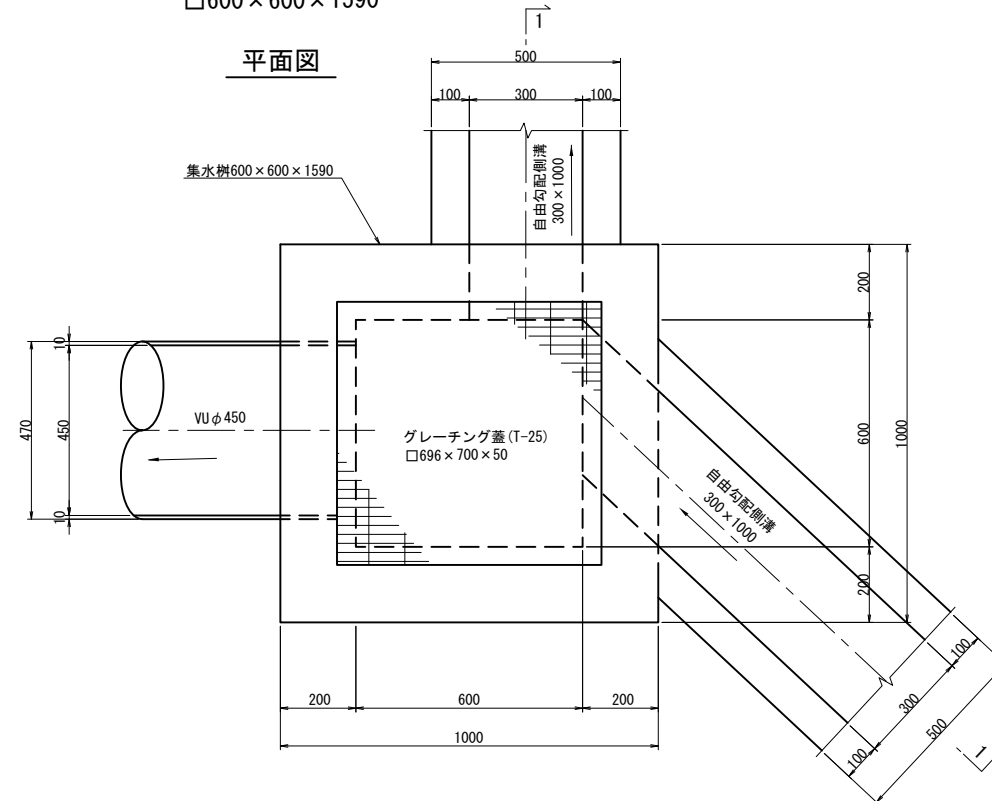


1-1断面

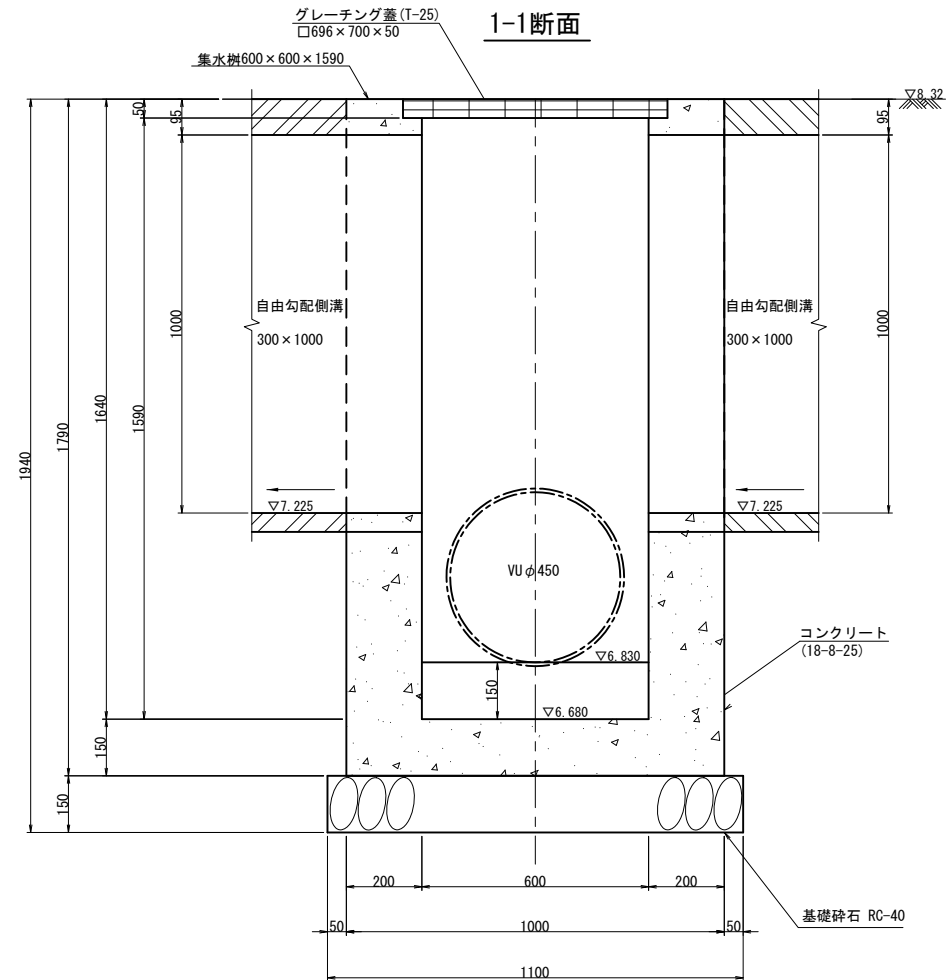


集水桟 (B)

□600×600×1590



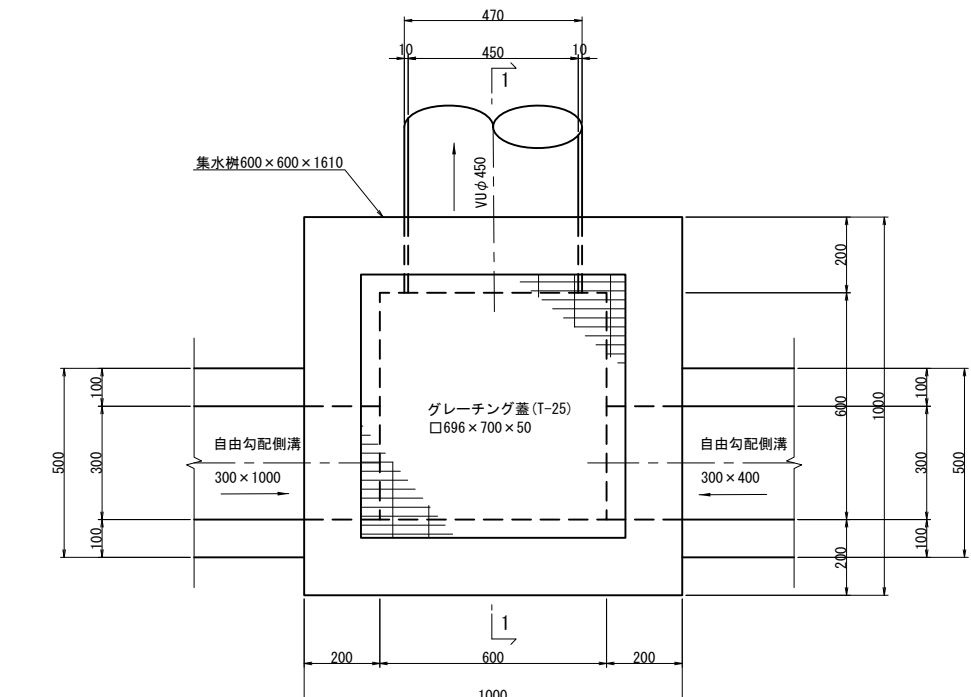
1-1 断面



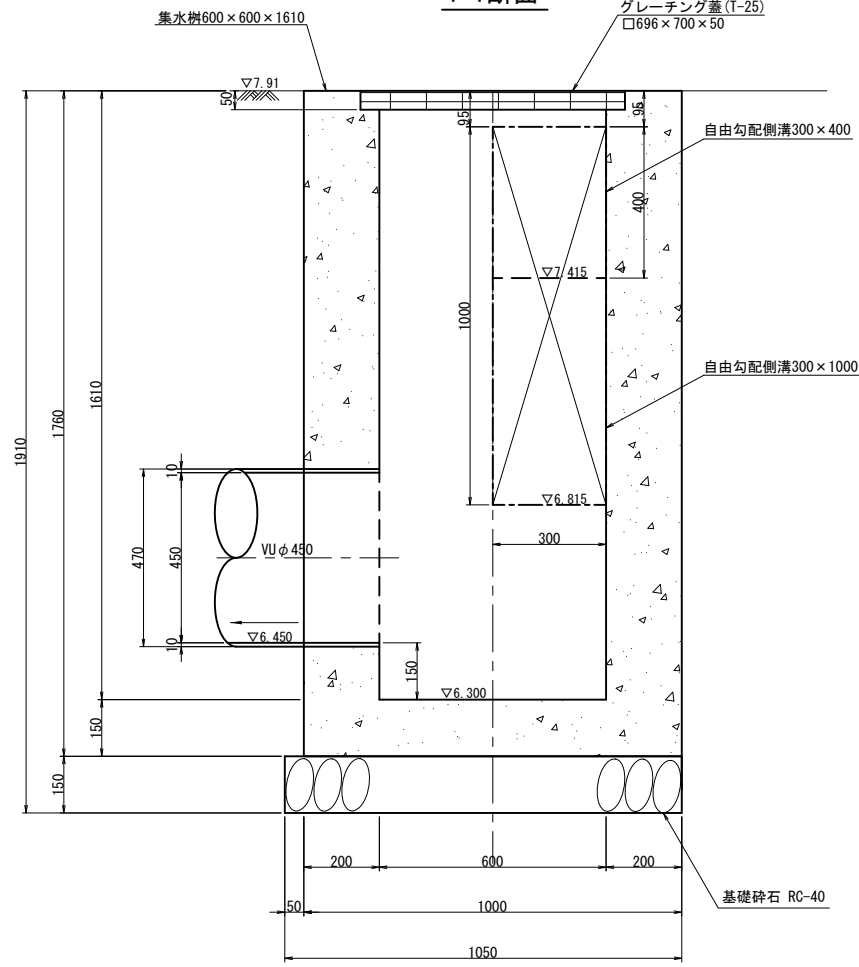
令和 8 年度	
工事名	南花鳥三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花鳥三丁目41番地先
図面種別	集水樹構造図(1)
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 11 号
松戸市建設部河川清流課	

集水枡構造図(2) 縮尺 1:10

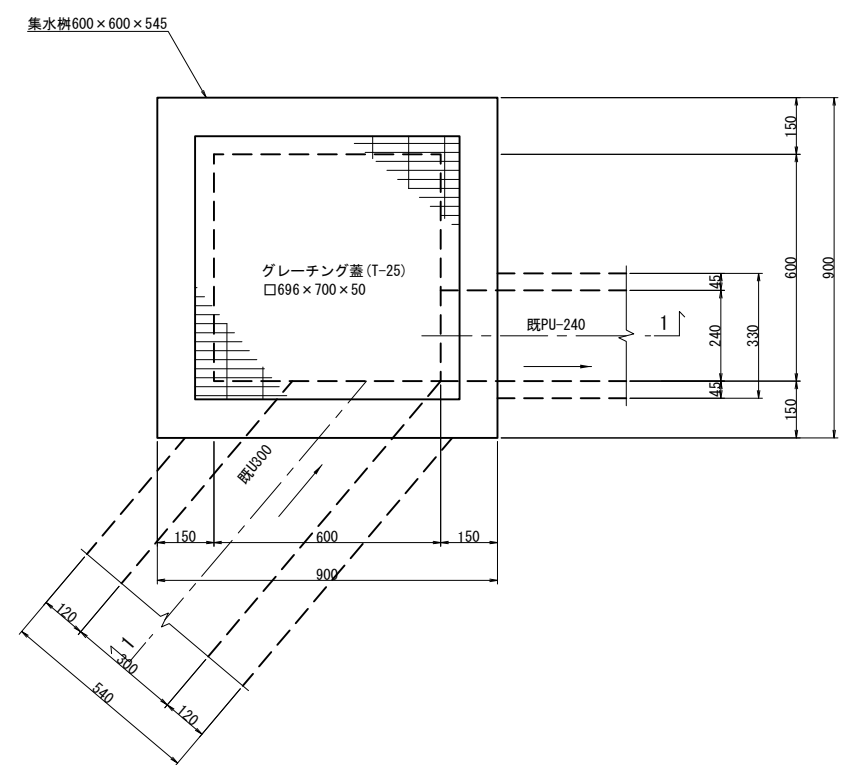
集水枡 (C)
□600×600×1610
平面図



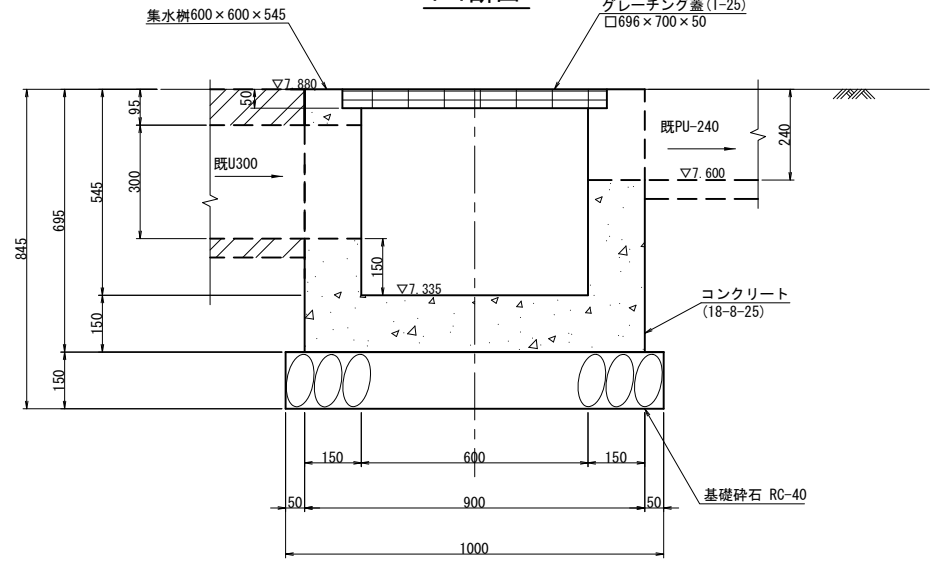
1-1断面



集水枡 (D)
□600×600×545
平面図



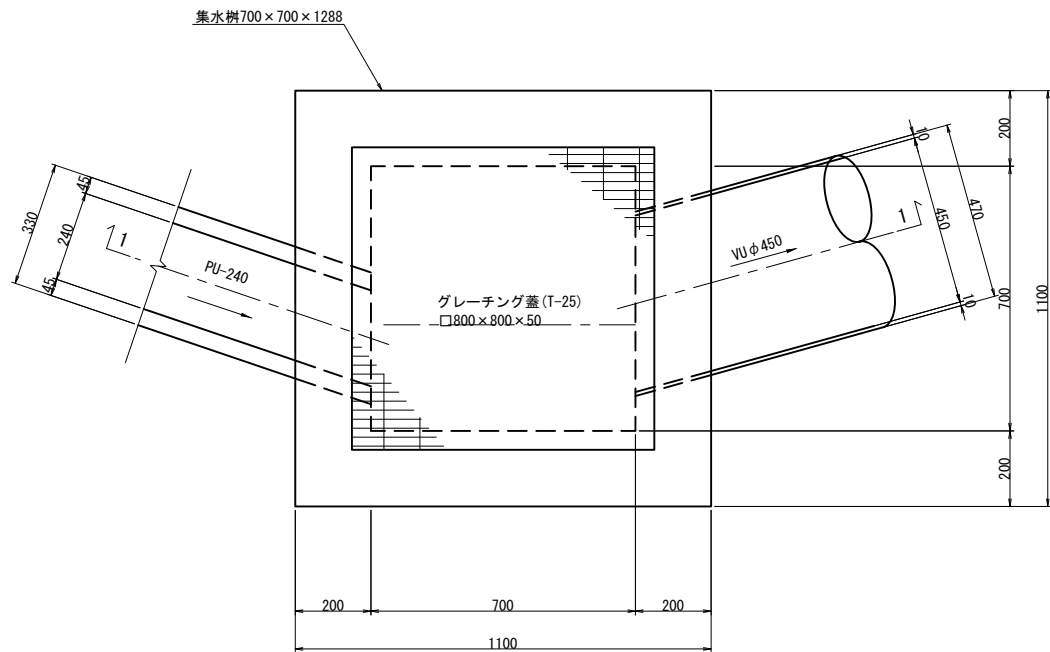
1-1断面



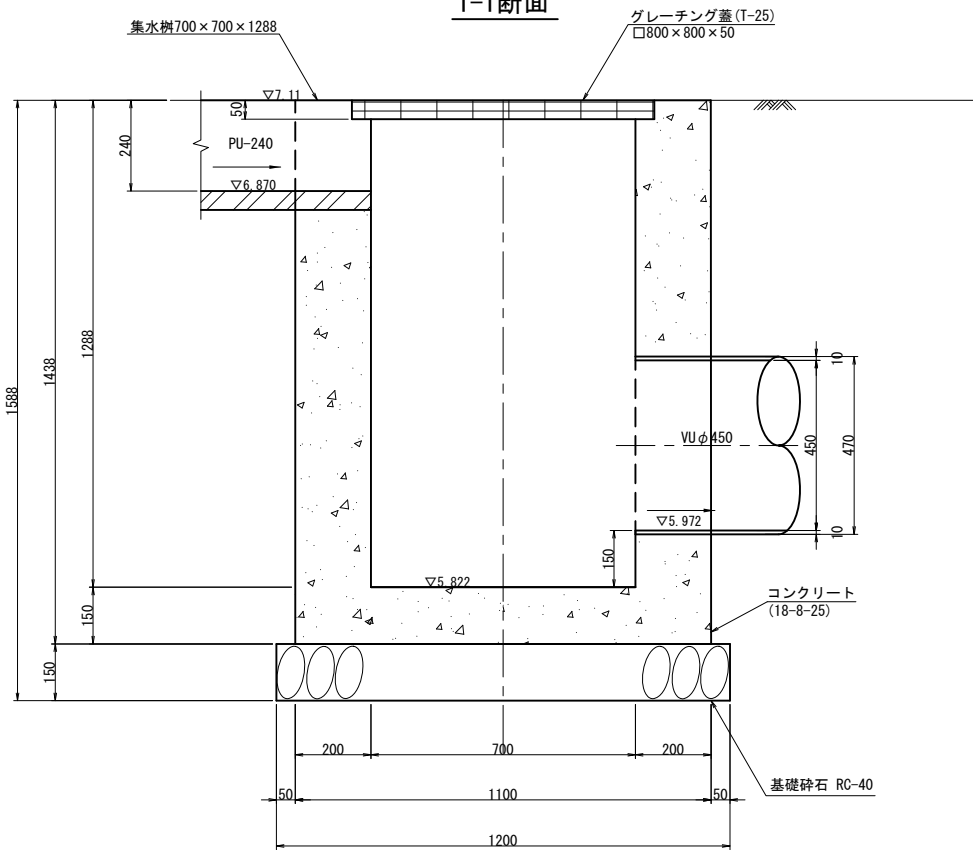
令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	集水枡構造図(2)
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 12 号
松戸市建設部河川清流課	

集水枡構造図(3) 縮尺 1:10

集水枡 (E)
□700×700×1288
平面図



1-1断面

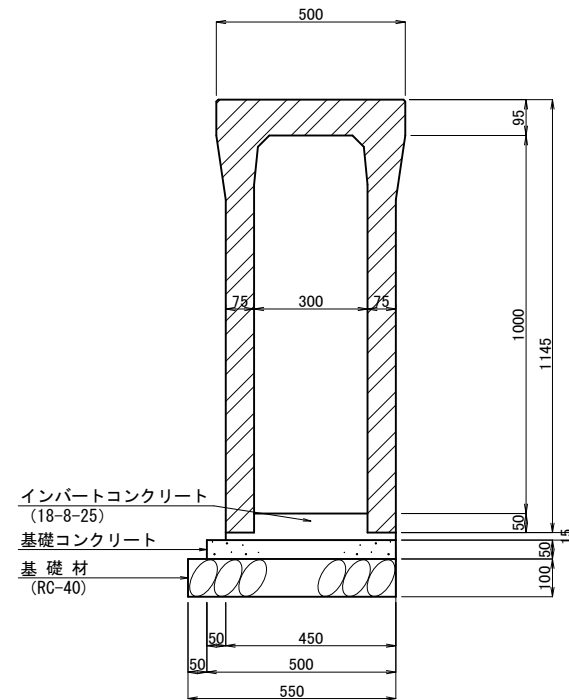


令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	集水枡構造図(3)
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 13 号
松戸市建設部河川清流課	

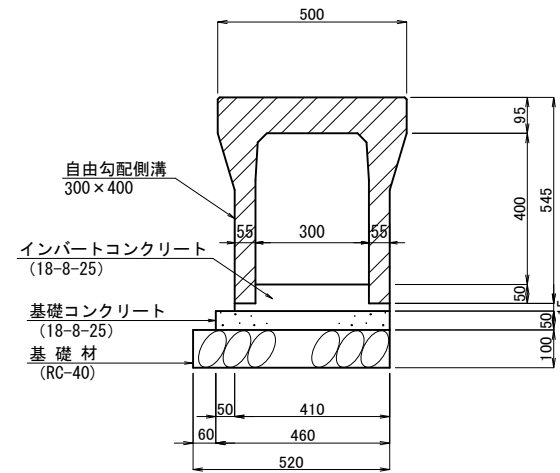
付帯工構造図 縮尺 1:10

側溝構造図

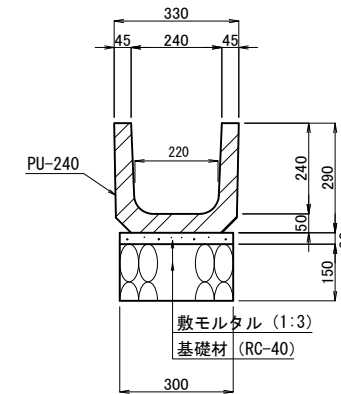
自由勾配側溝 300×1000×2000



自由勾配側溝 300×400

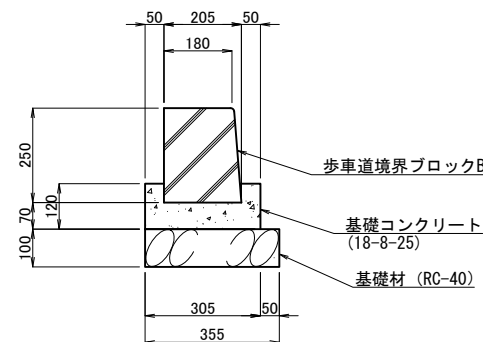


PU-240



境界ブロック構造図

歩車道境界ブロック



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	付帯工構造図
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 14 号
松戸市建設部河川清流課	

撤去・復旧平面図 縮尺 1:250



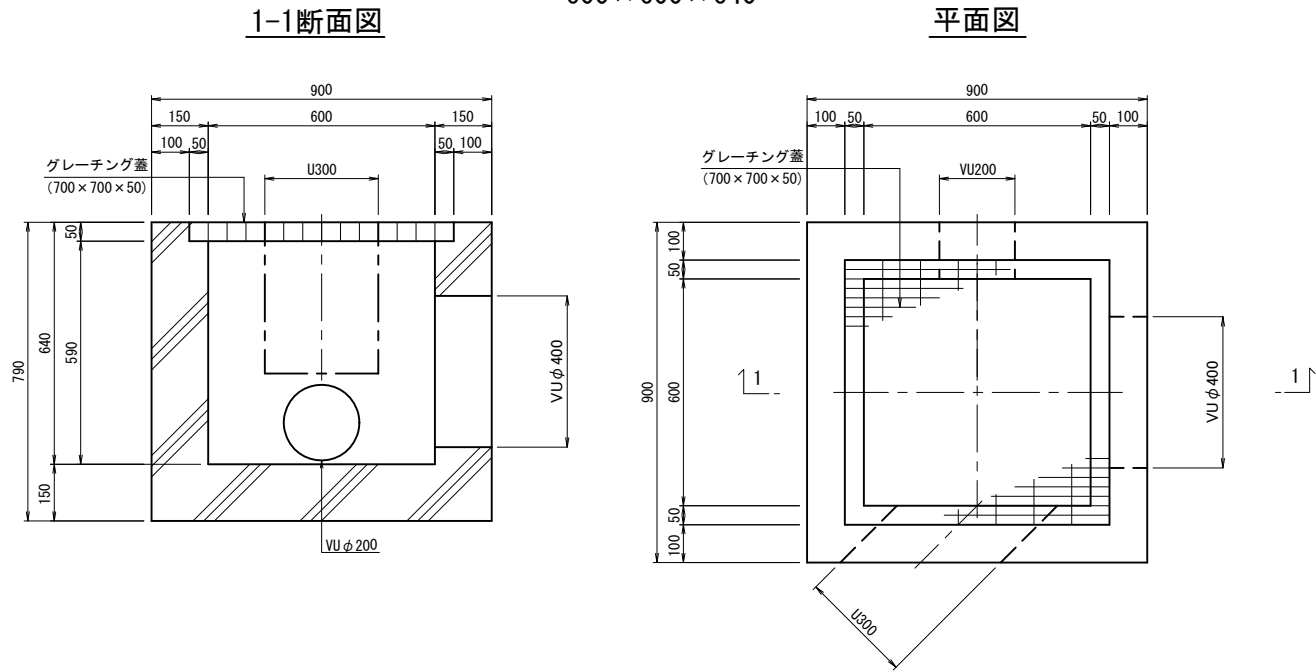
加の森園



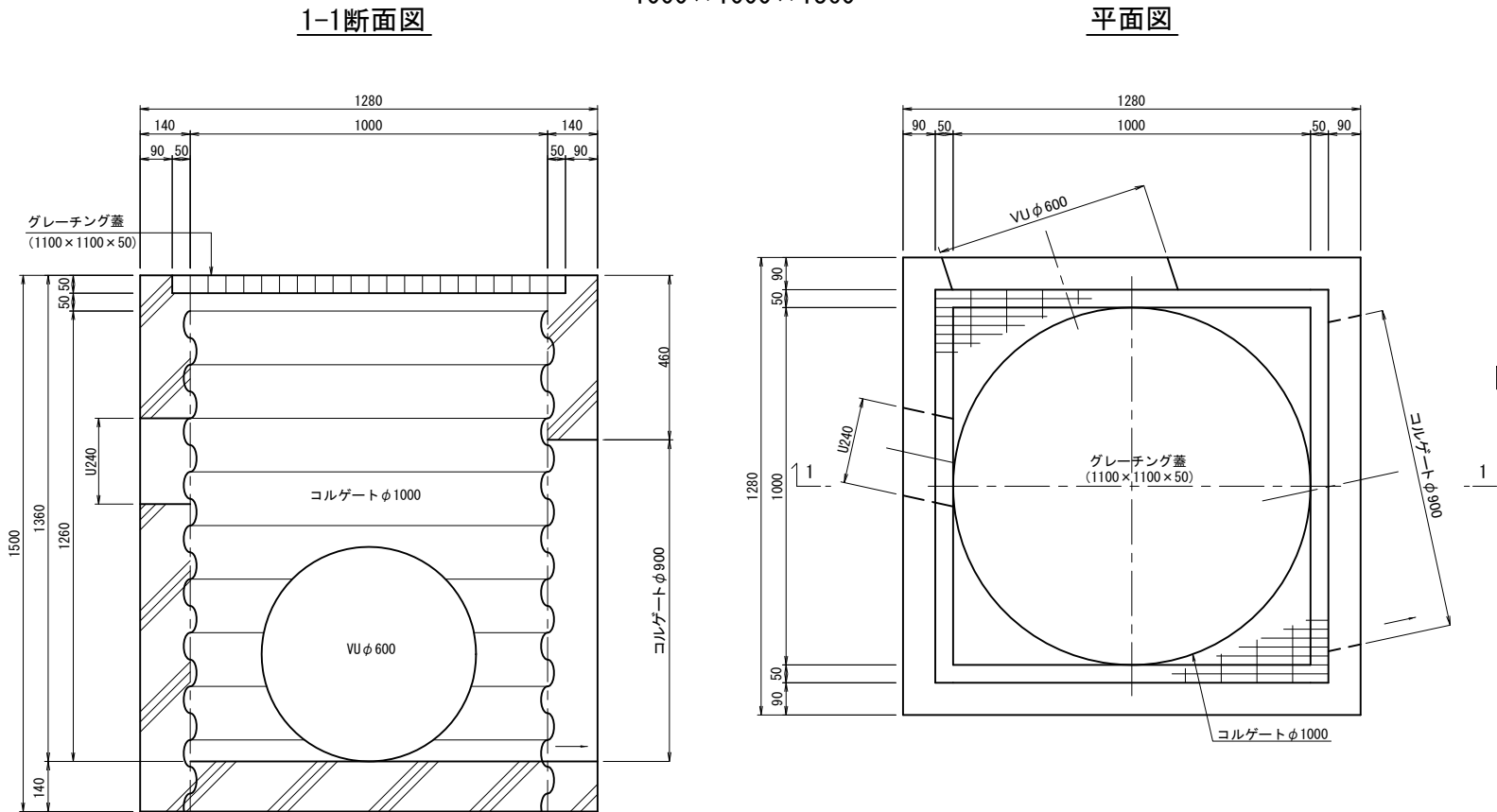
令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	撤去・復旧平面図
縮 尺	1:250
図面番号	全 20 葉ノ内第 15 号
松戸市建設部河川清流課	

参考図 構造物撤去図(1) 縮尺 1:10

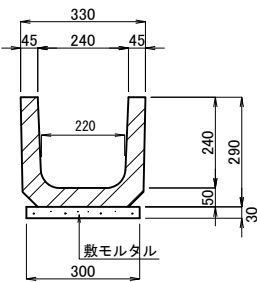
集水樹
600×600×640



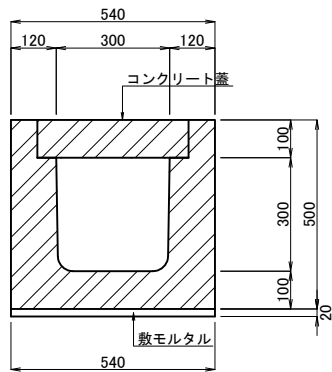
集水樹
1000×1000×1360



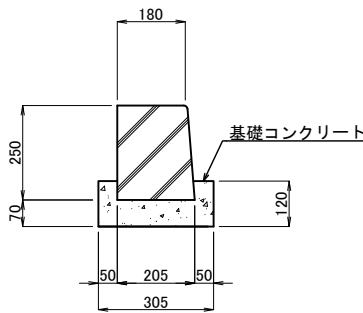
PU-240



長尺U形側溝 300×300



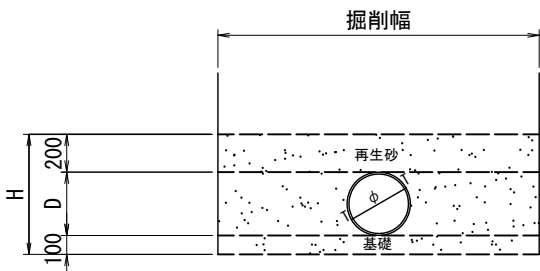
歩車道境界ブロック



令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	参考図 構造物撤去図(1)
縮 尺	1:10
図面番号	全 20 葉ノ内第 16 号
松戸市建設部河川清流課	

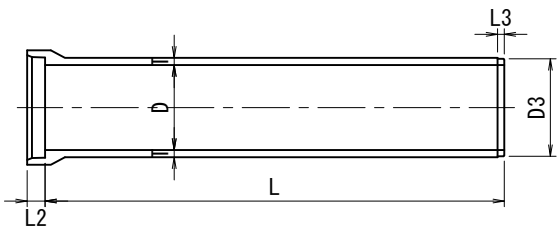
参考図 構造物撤去図(2) 縮尺 1:20

ヒューム管布設図



呼び径	外径 (D)	管厚 (T)	H	撤去掘削幅
800	932	66	1232	1550

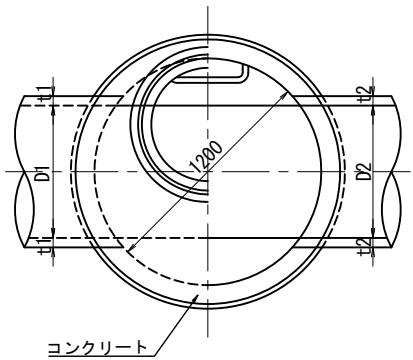
ヒューム管寸法図



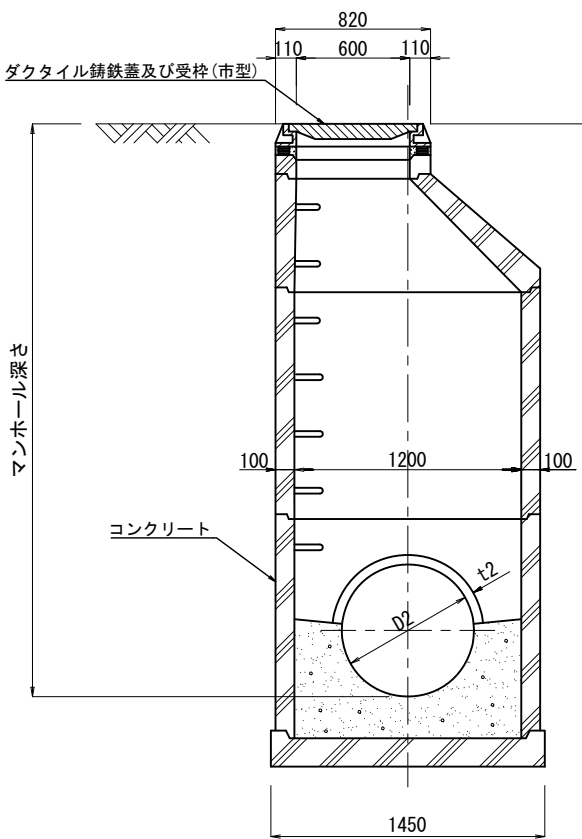
呼び径	D	T	D3	L2	L3	L
800	940 ⁺³ ₋₂	66 ⁺⁴ ₋₂	918 ⁺³ ₋₂	110±5	40±5	2430 ⁺¹⁰ ₋₅

2号組立マンホール標準図

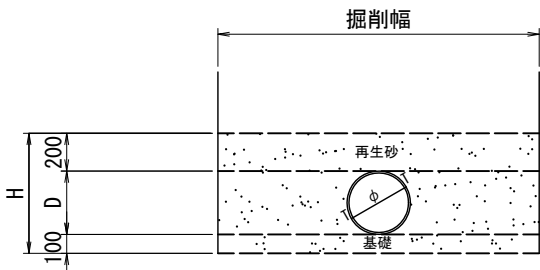
平面図



縦断面図

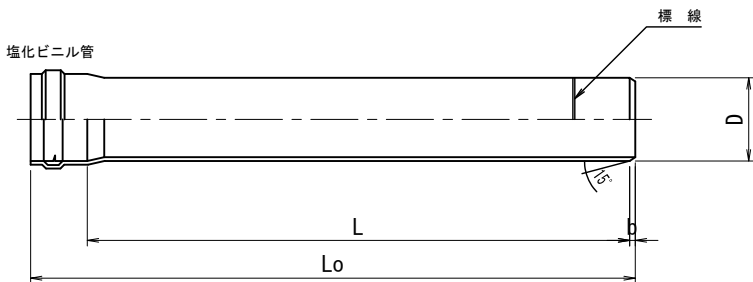


塩ビ管布設図



呼び径	外径 (D)	管厚 (T)	H	撤去掘削幅
400	420	11.8	720	1050
600	630	17.8	930	1200

塩ビ管寸法図



呼び径	D	b	L o	L
400	420±1.3	24	4249	4000±15
600	630±3.2	33	4323	4000±15

令和 8 年度	
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	参考図 構造物撤去図(2)
縮 尺	1:20
図面番号	全 20 葉ノ内第 17 号
松戸市建設部河川清流課	

縮尺 1:10

平面图



1-1断面



鉄筋表

合計	6 kg
----	------

令和 8 年度

工事名	南花島三丁目排水整備工事
-----	--------------

河川名	
-----	--

工事箇所 松江市 南花鳥三丁目41番地

図面種別	特殊人孔底部
------	--------

縮 尺	1:10
-----	------

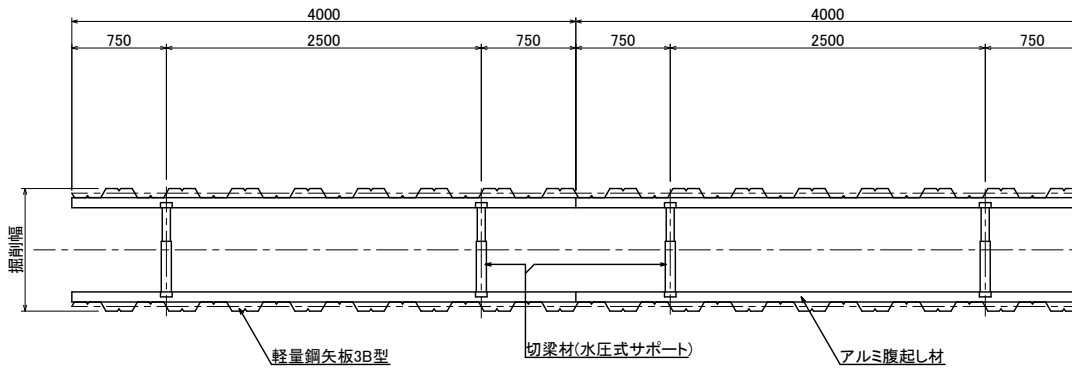
合 20 華 / 中第

松三木建設部河川課渡部

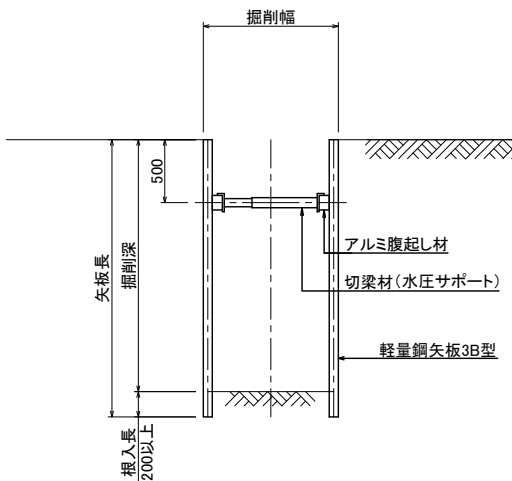
参考図 土留工標準図 縮尺 Free

市道5-545号線

平面图



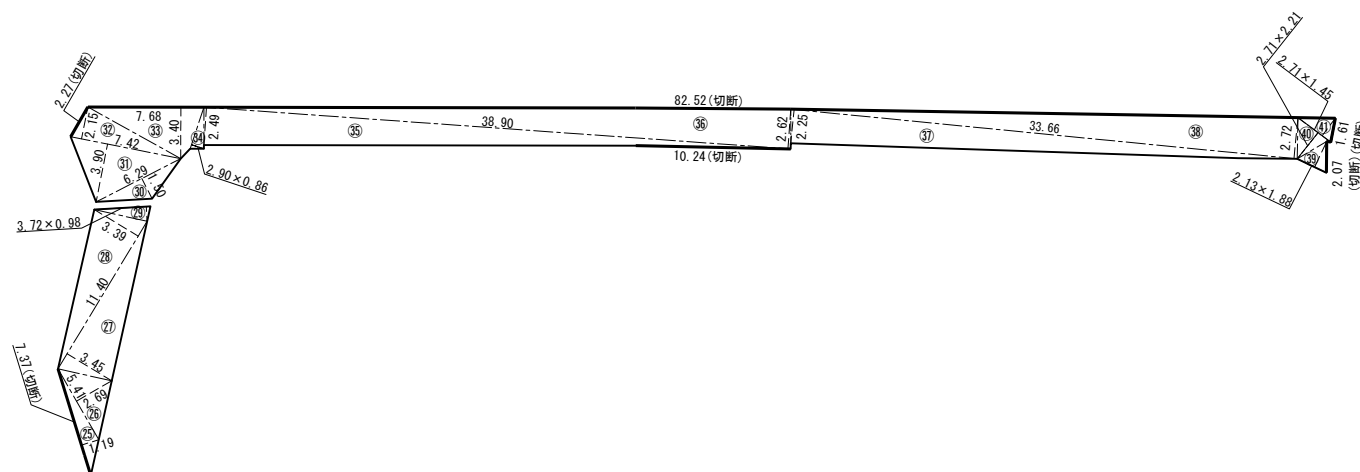
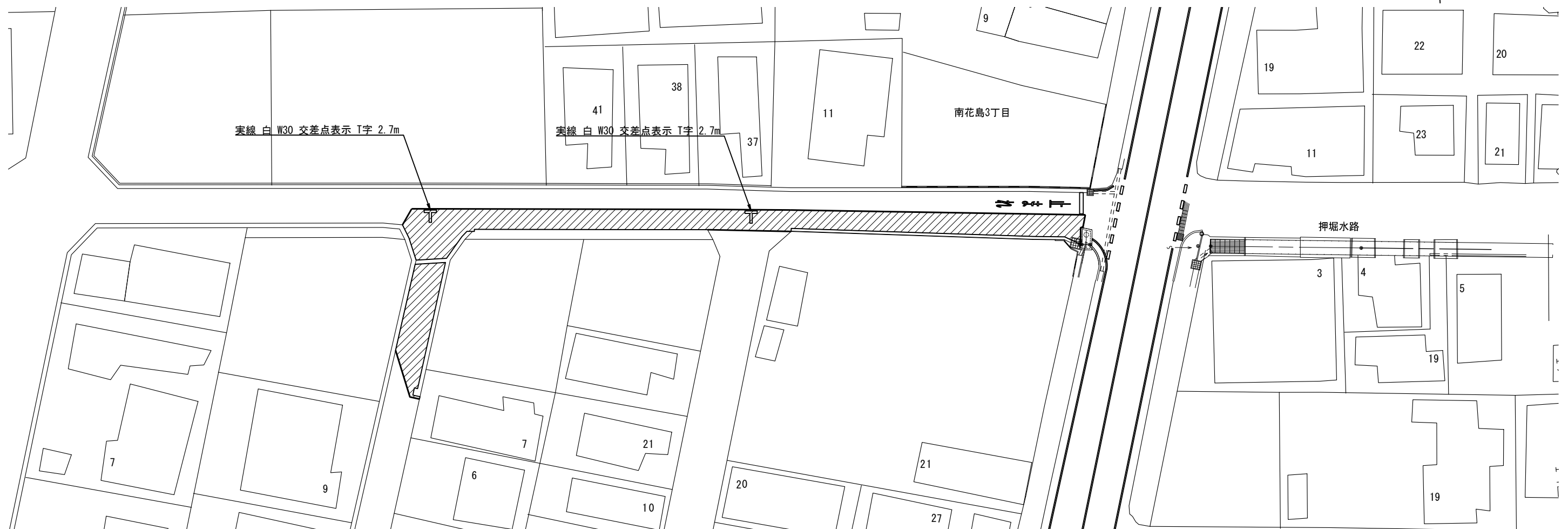
断面図



- * 掘削深が1.5mを超える箇所は土留めを設置するものとする。
- * 支保材の設置段数は、以下の通りとする。

掘削深	段数
2.0m以下	1段
3.5m以下	2段
3.8m未満	3段

	令和 8 年度
工事名	南花島三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花島三丁目41番地先
図面種別	土留工標準図
縮 尺	Free
図面番号	全 20 葉ノ内第 19 号
	松戸市建設部河川清流課



舗装復旧				
道路種別		番号	舗装面積	舗装切断
車道	一般	㊾～㊿	284.11 m ²	109.48 m

区画線		路面標示		
道路種別		番号		
車道	一般	②①～④③	実線 白 W30	交差点表示 T字 2.7 + 2.7 = 5.4
				5.4 m

令和 8 年度	
工事名	南花鳥三丁目排水整備工事
河川名	
工事箇所	松戸市 南花鳥三丁目41番地先
図面種別	舗装復旧平面図
縮 尺	1:250
図面番号	全 20 葉 / 内第 20 号
松戸市建設部河川清流課	

数量総括表

No.1

工 種	種 別	細 別	単位	数 量		備 考
1. 管きょ工	開削・管径700mm					
1-1. 管きょ工	開削・管径700mm	強化プラスチック複合管				
1-1-1. 管路土工						
	機械掘削工	バックホウ掘削 山積 0.28m³	m³	145		
	路盤廃材処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m³	18		
	機械投入埋戻工	バックホウ埋戻 山積0.28m³	m³	41		
	残土処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m³	126		
1-1-2. 管布設工	強化プラスチック複合管φ700					
	強化プラスチック複合管布設工		m	40		
	強化プラスチック複合管	φ700 C型・K-2	本	10		
	可とう継手	φ700 マンホール用	個	6		
	砂基礎設置工	再生砂	m³	73		
	ガス管保護用ゴムシート	1000×330×6	枚	4		
1-1-3管路土留工						
	アルミ矢板建込工	掘削深2.5m以下 BH0.28	m	41		
	アルミ矢板建込工	掘削深3.0m以下 BH0.28	m	3		
	アルミ矢板引抜工	掘削深2.5m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	41		
	アルミ矢板引抜工	掘削深3.0m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	3		
	土留支保工 (軽量金属支保工)		m	44		
	仮設鋼材損料		式	1		
1-2. 管きょ工	開削・管径700mm	レジンコンクリート管				
1-2-1管路土工						
	機械掘削工	バックホウ掘削山積み 0.28m³	m³	74		
	路盤廃材処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m³	12		

工 種	種 別	細 別	単位	数 量		備 考
	機械投入埋戻工	バックホウ埋戻 山積0.28m ³ (再生砂)	m ³	18		
	発生土処分工	小規模 運搬距離=17km以下	m ³	62		
1-2-2管布設工	レジンコンクリート管φ700					
	レジンコンクリート管布設工		m	31		
	レジンコンクリート管		本	13		
	可とう継手φ700		個	4		
	砂基礎設置工	再生砂	m ³	38		
1-2-3管路土留工						
	アルミ矢板建込工	掘削深2.0m以下 BH0.28	m	28		
	アルミ矢板引抜工	掘削深2.0m以下 トラッククレーン4.9t吊	m	28		
	土留支保工 (軽量金属支保工)		m	28		
	仮設鋼材損料		式	1		
2.組立マンホール工						
	マンホール鉄蓋 (浮上・飛散防止)	φ600mm T-14 ダクタイル製	組	5		
	マンホール鉄蓋用 転落防止装置	φ600 ロック付き	個	3		
	組立マンホール設置工	2号 4m以下	箇所	5		
	組立2号マンホール	内径1200mm H=2.2m以下	基	1		
	組立2号マンホール	内径1200mm H=2.1m以下	基	1		
	組立2号マンホール	内径1200mm H=2.0m以下	基	1		
	組立2号マンホール	内径1200mm H=1.9m以下	基	1		
	組立2号マンホール	内径1200mm H=1.5m以下	基	1		
	基礎砕石	機械投入埋戻工	m ²	8		
	インバートコンクリート工	18-8-25(高炉)	m ³	2		
	モルタル上塗り工	マンホール用	m ²	8		

工 種	種 別	細 別	単位	数 量		備 考
3. 排水工土工						
	床掘	BH0. 13 m ³	m ³	82		
	埋戻し	再生砂	m ³	58		
	残土処理工		m ³	82		
4. 排水施設工						
	自由勾配側溝据付工		m	55		
	自由勾配側溝（一般）	300×1000×2000	本	25		
	自由勾配側溝（一般）	300×400×2000	本	3		
	インバートコンクリート	自由勾配側溝	m ³	2		
	PU-240		m	2		
	硬質塩化ビニル管布設工	φ 450	m	2		
	下水道用硬質塩化ビニル管	φ 450	m	2		
	集水桷（A）	600×600×1245 T-25落込クレーチング付	基	1		
	集水桷（B）	600×600×1590 T-25落込クレーチング付	基	1		
	集水桷（C）	600×600×1610 T-25落込クレーチング付	基	1		
	集水桷（D）	600×600×545 T-25落込クレーチング付	基	1		
	集水桷（E）	700×700×1288 T-25落込クレーチング付	基	1		
	閉塞工	18-8-25(高炉)	m3	1		
	型枠工		m2	1		
	コンクリート削孔 (電動ハンマドリル)		孔	16		
	あと施工アンカー	D13 600mm	本	16		
	鉄筋工	D13	t	0. 01		

工 種	種 別	細 別	単位	数 量		備 考
5. 排水施設撤去工						
	構造物とりこわし・運搬・処分	鉄筋コンクリート	m ³	3		
	構造物とりこわし・運搬・処分	鉄筋コンクリート	m ³	4		
	硬質塩化ビニル管撤去工	φ 400	m	3		
	硬質塩化ビニル管撤去工	φ 600	m	70		
	廃プラスチック運搬処分		m ³	4		
6. 付帯工						
6-1 仮復旧工						
	舗装版切断		m	210		
	汚泥及び 廃アルカリ運搬処分工		m ³	0.4		
	舗装版破碎		m ²	155		
	As廃材処分工	舗装版破碎積込	m ³	8		
	表層工（仮復旧）		m ²	140		
	上層路盤	RM-30 t=15cm	m ²	140		
	下層路盤	RC-40 t=20cm	m ²	140		
6-2 付帯工復旧						
	歩車道境界ブロック	205×250×600 (B)	m	30		
7. 本復旧工						
	舗装版切断		m	110		
	汚泥及び 廃アルカリ運搬処分工		m ³	0.2		
	舗装版破碎		m ²	280		
	As廃材処分工	舗装版破碎積込	m ³	14		
	不陸整正		m ²	280		
	表層工	再生密粒度アスコン(13)	m ²	280		
	表層工	水路敷 コンクリート18-8-25	m ²	7		
	路盤工	水路敷 RC-40 t=15cm	m ²	7		

工 程 表

[illegible]